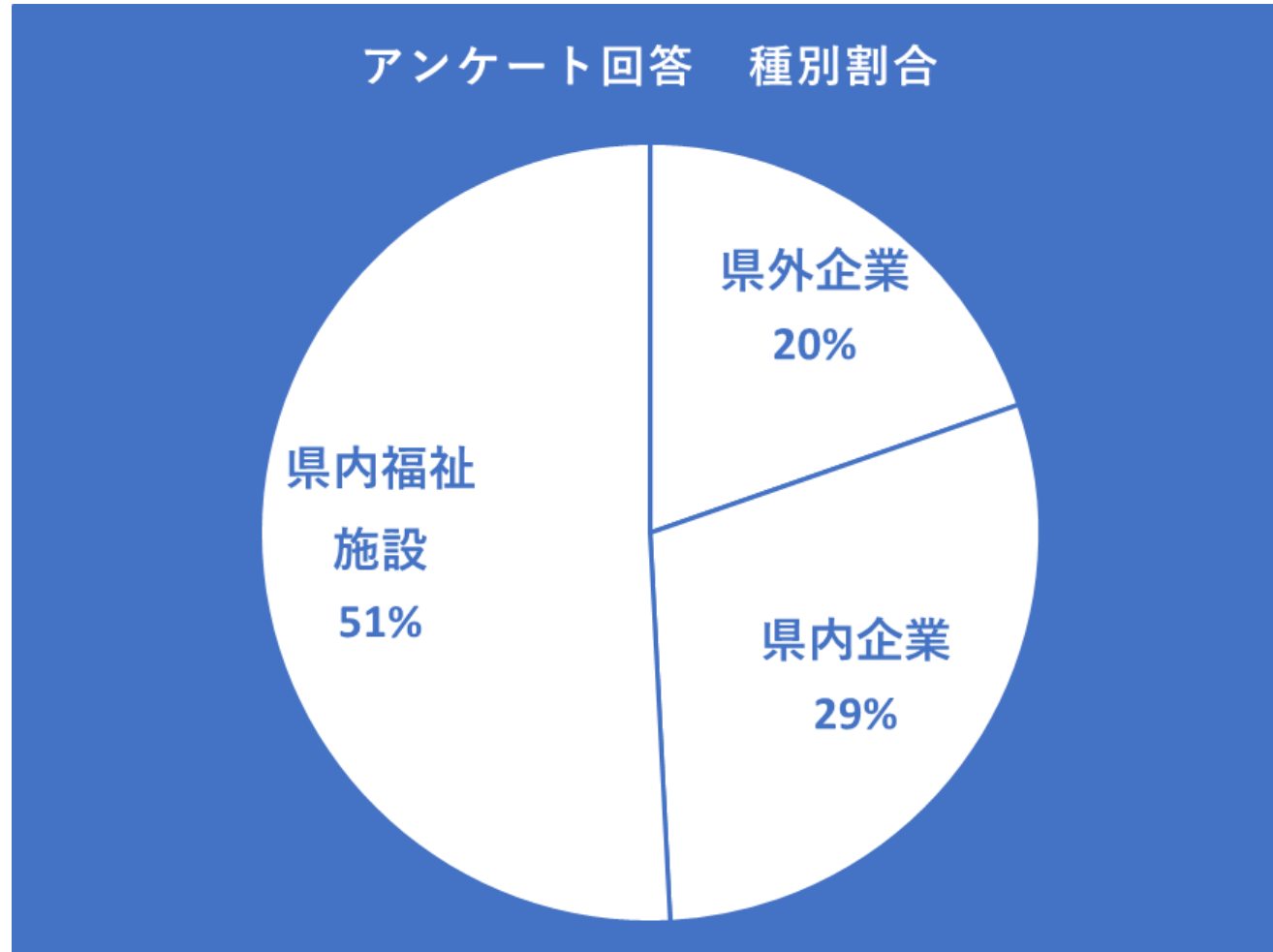


アンケート調査結果

アンケートについて

1. 対象: 知的障害者の採用実績のある県外企業 50社、
県内企業 50社、知的障害者の福祉事業所(A型、B型)50社
合計 150社
2. 形式: 5件法による選択方式
(とても必要である、必要である、どちらとも言えない、あまり必要ではない、必要ではない)
3. 内容: 小学校学習指導要領(国語編)、特別支援学校学習指導要領
(国語編)、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
報告書を参考に「知的障害者が社会で必要とする国語力」の
質問を作成し調査を行った。
4. 集計: 単純集計の後、クロス集計による因子分析

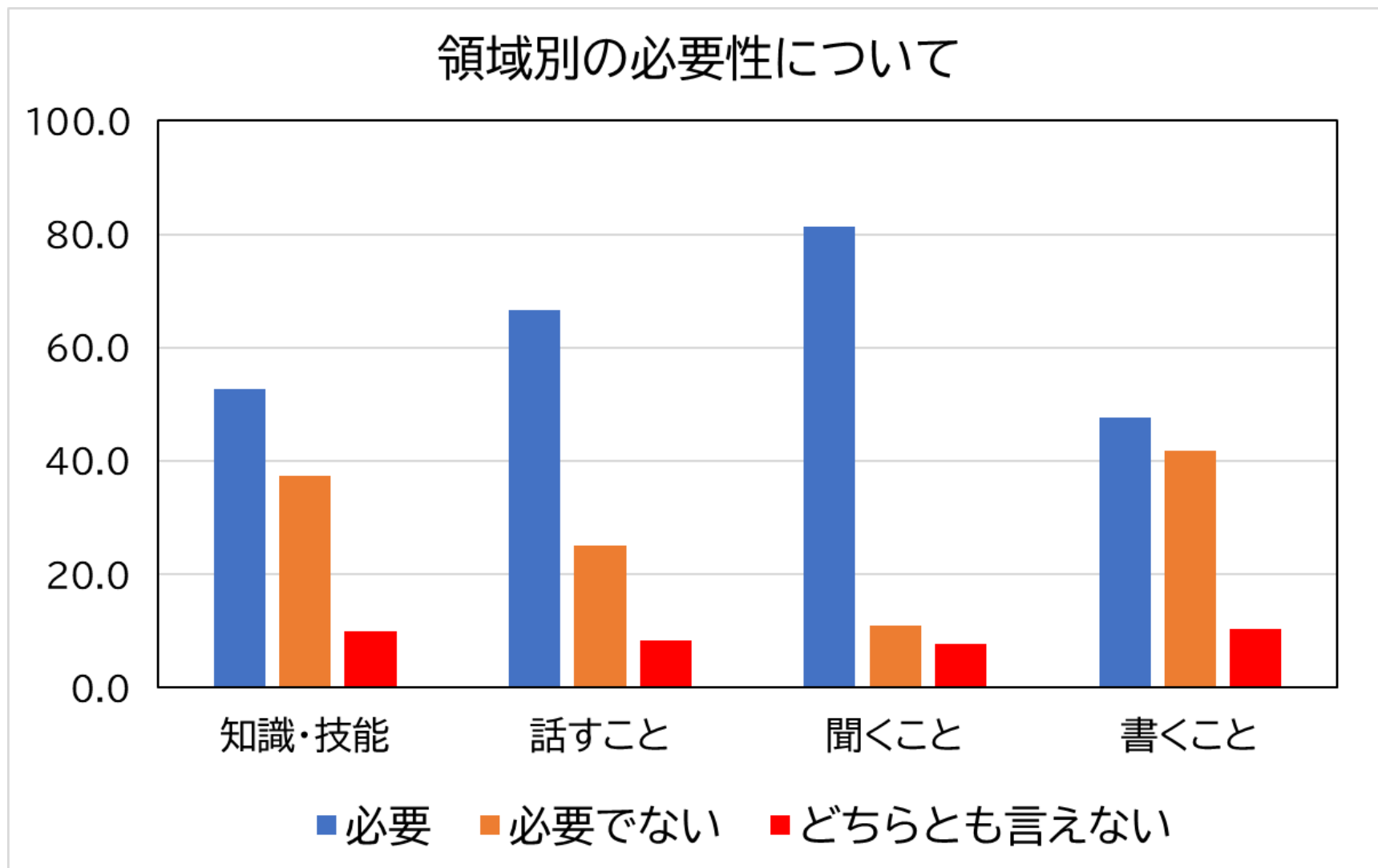
アンケート回収率について



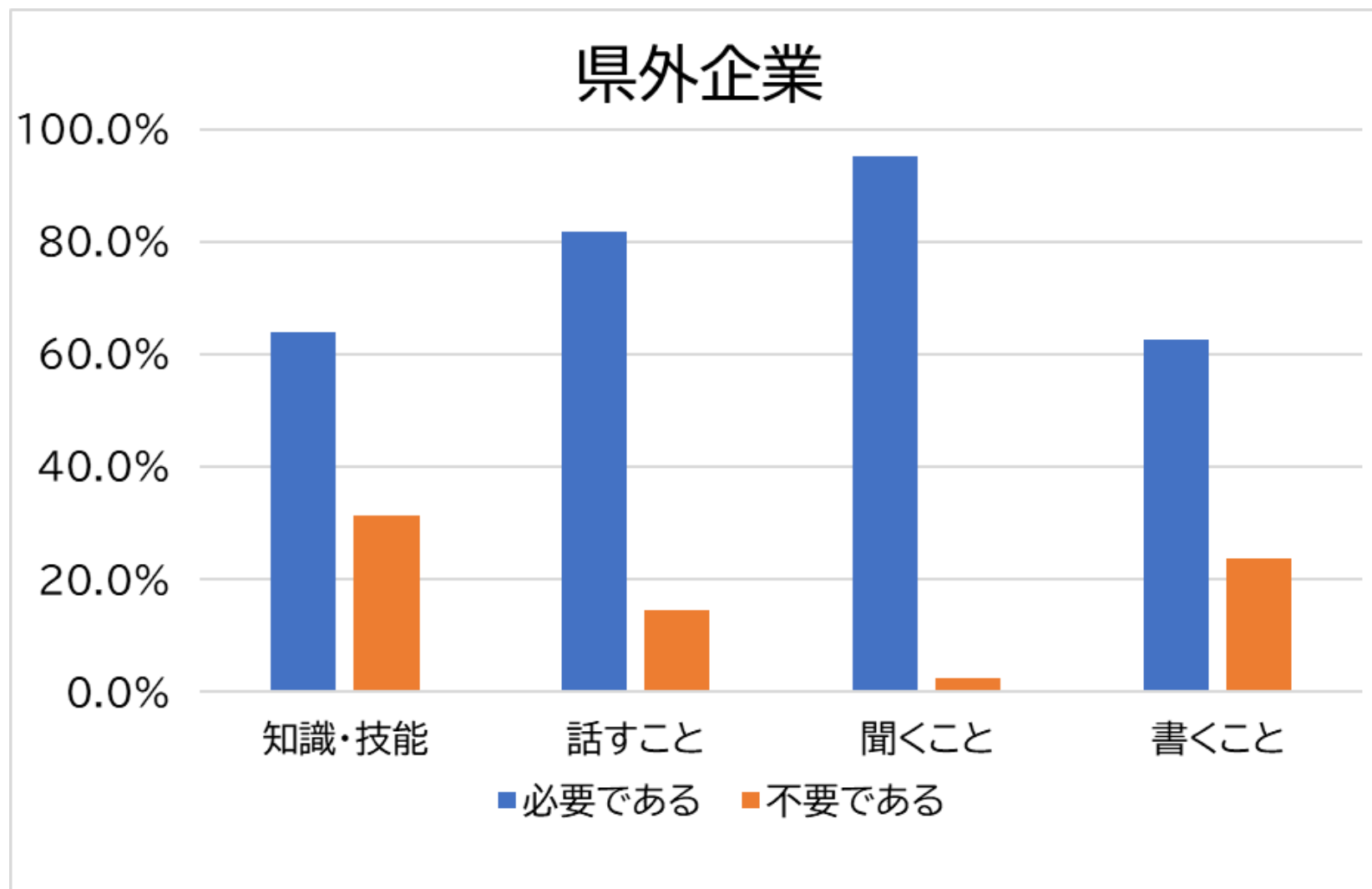
回収率: **40.7%**

郵送数: 150通
返却数: 61通

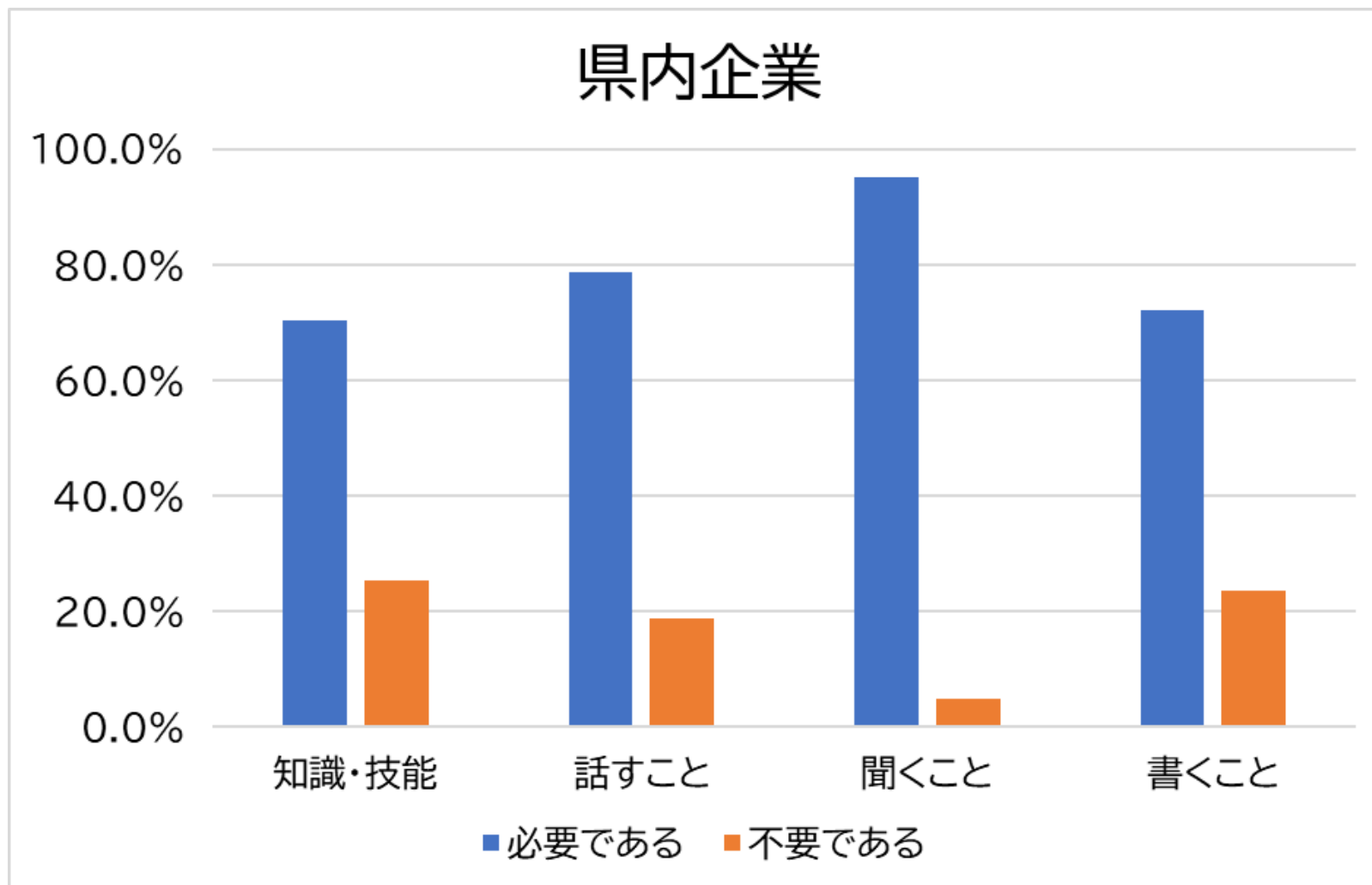
領域別の必要性について(単純集計)



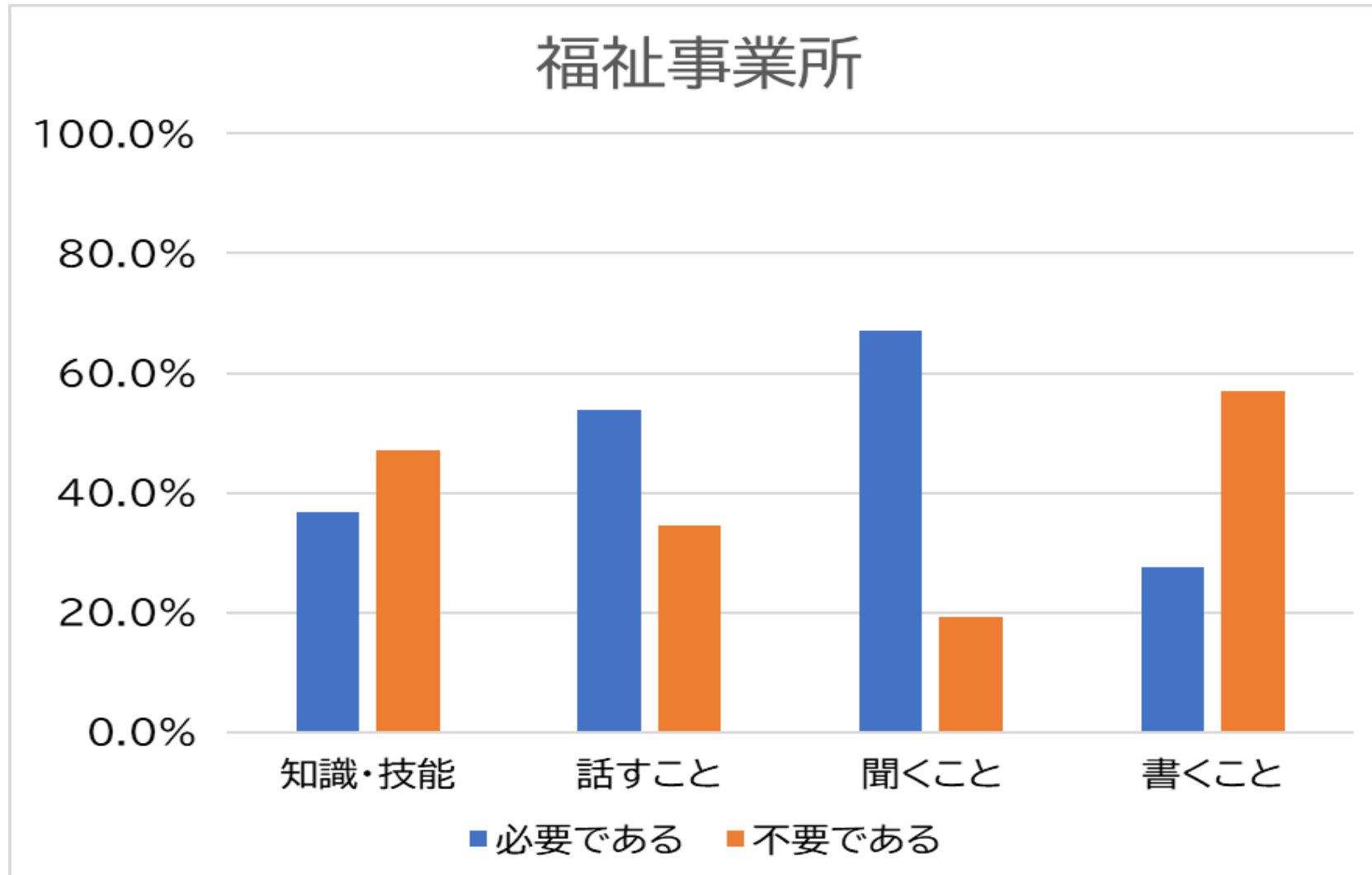
領域別の必要性について(県外企業)



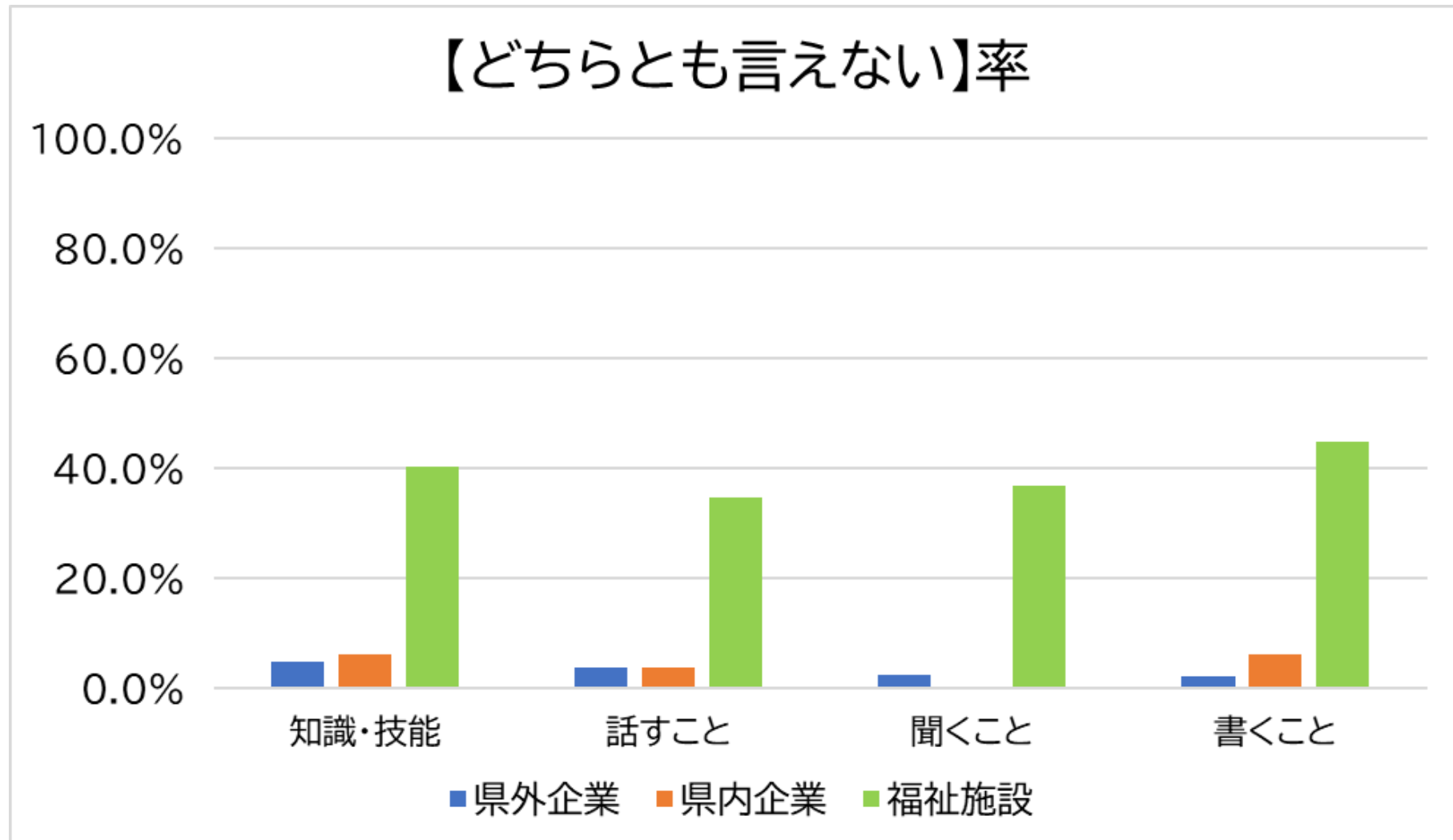
領域別の必要性について(県内企業)



領域別の必要性について(福祉事業所)



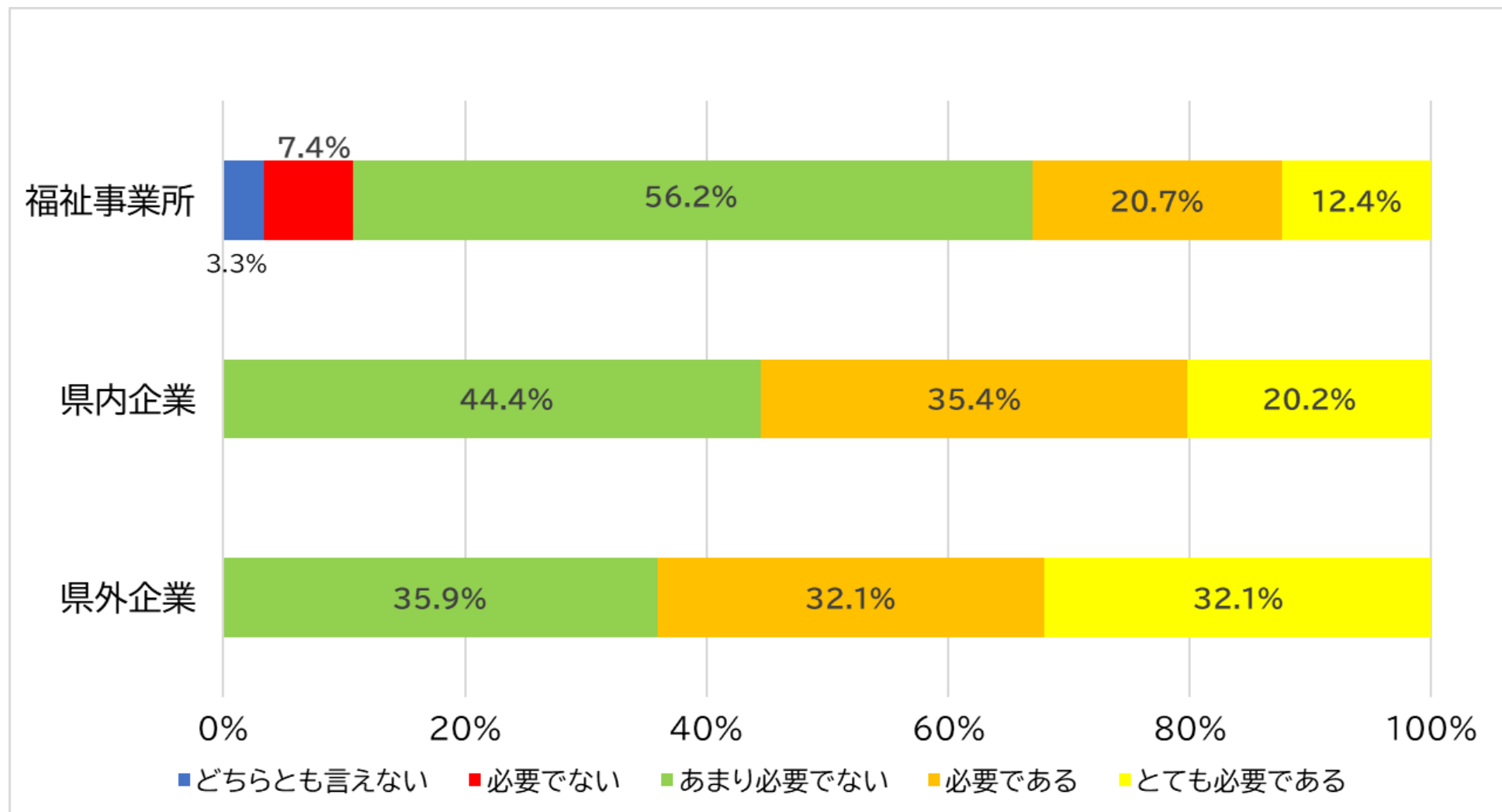
種類別の選択肢【どちらとも言えない】率



【 知識・技能 】

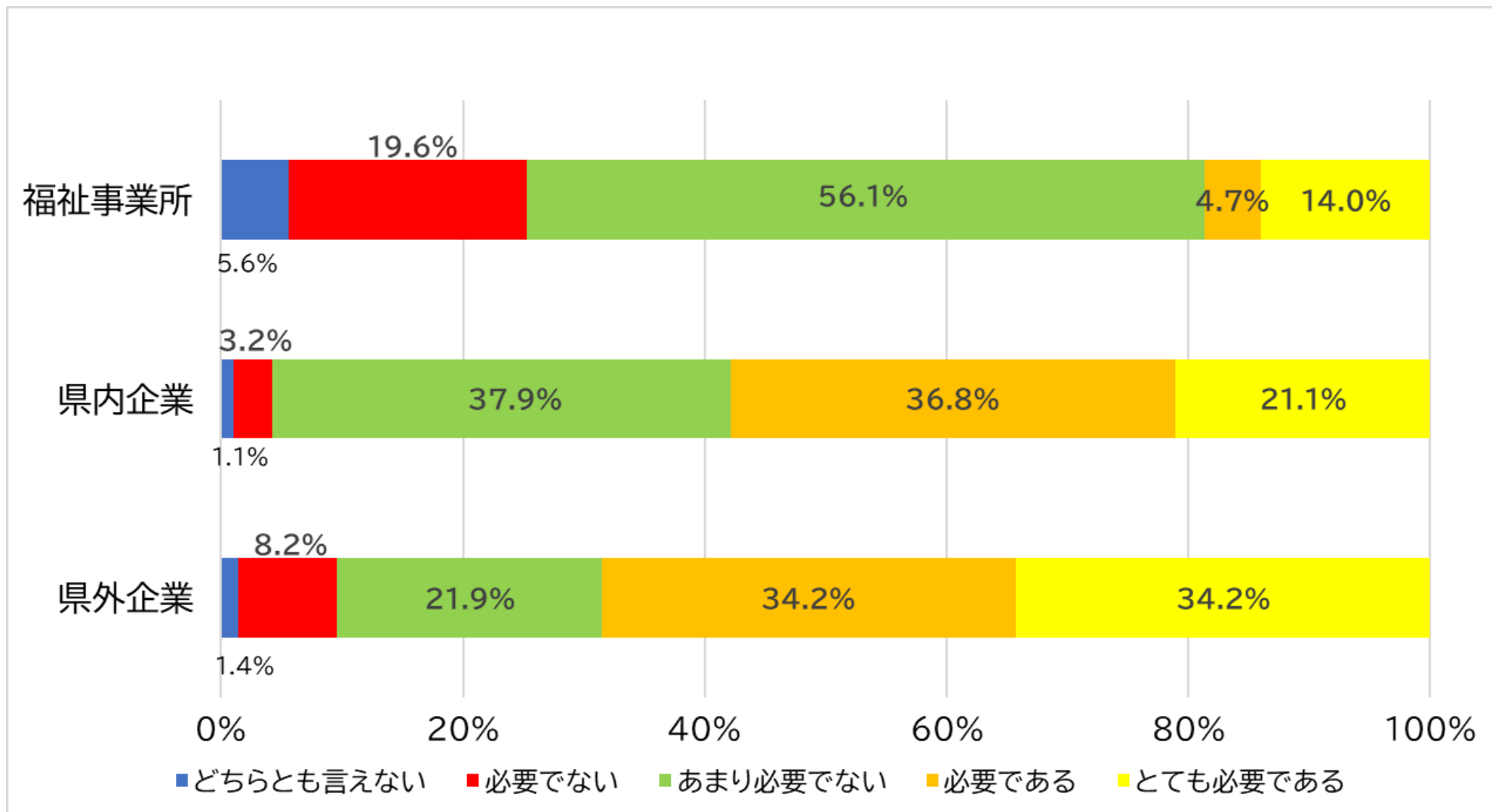
【知識・技能】

Q1. 言葉で考えたことや思ったことを表すことができる



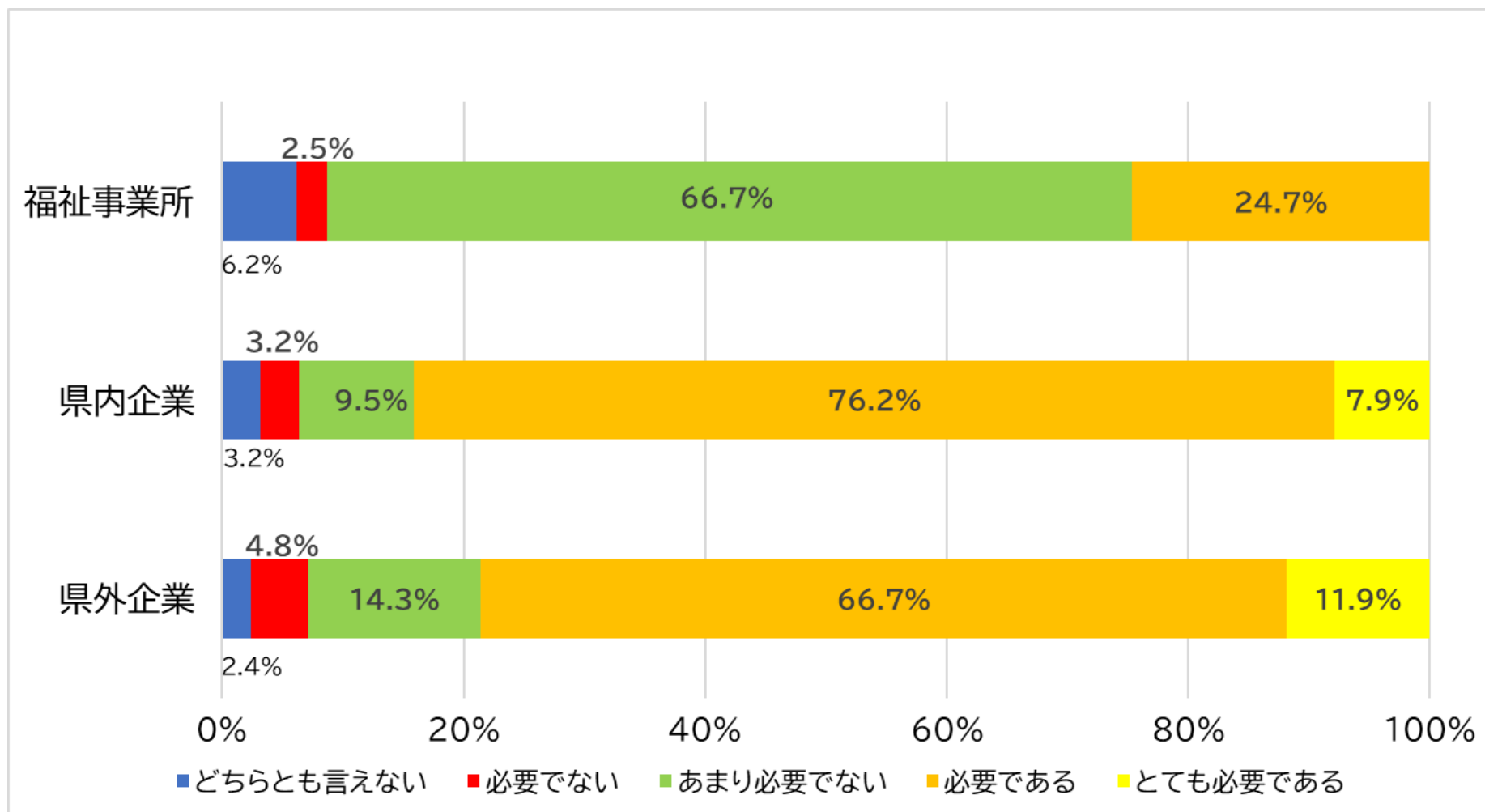
【知識・技能】

Q2. 相手を見て話したり聞いたりすることができる



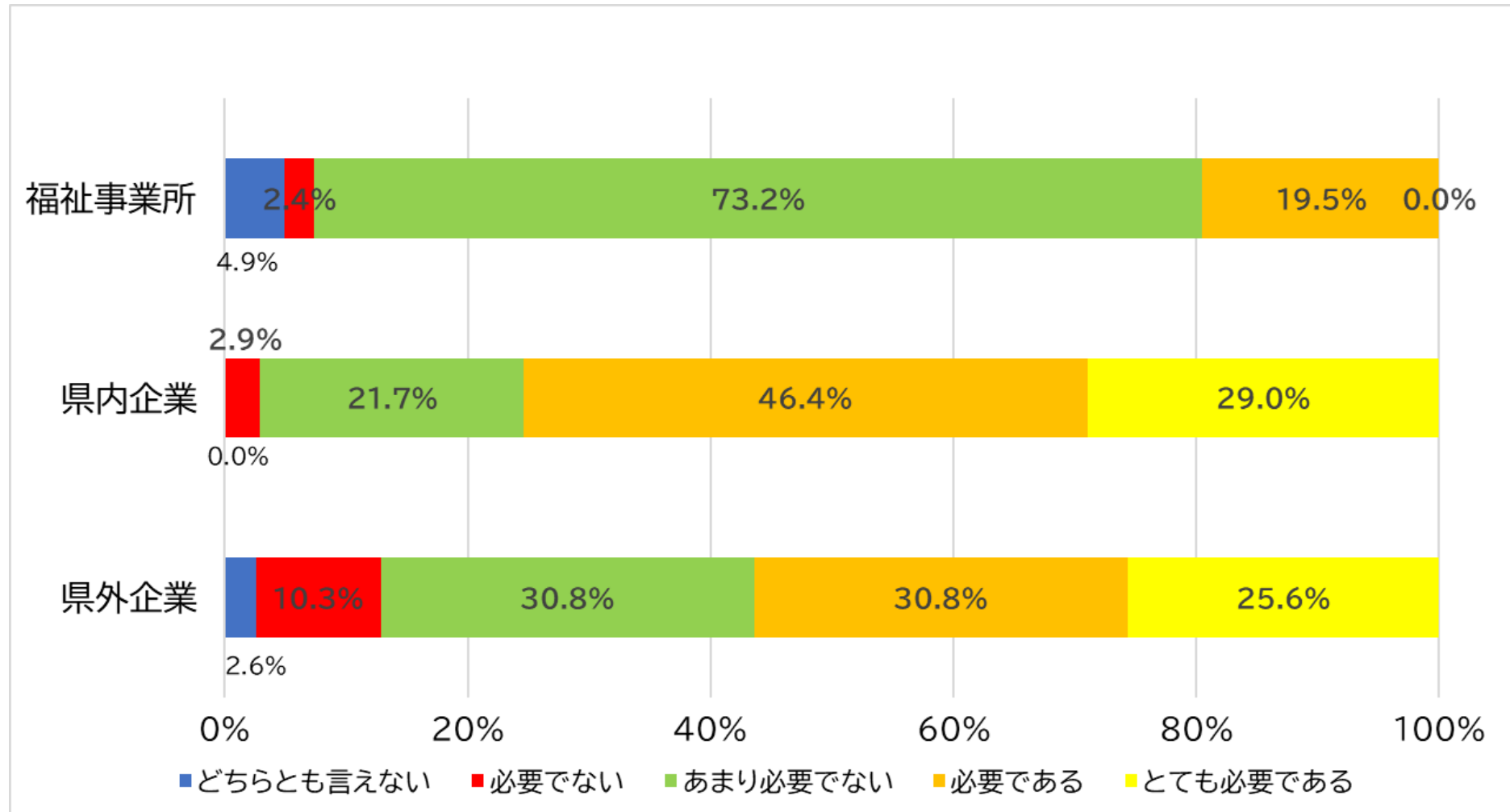
【知識・技能】

Q3. 適切に言葉の抑揚や強弱、間を取るなどができる



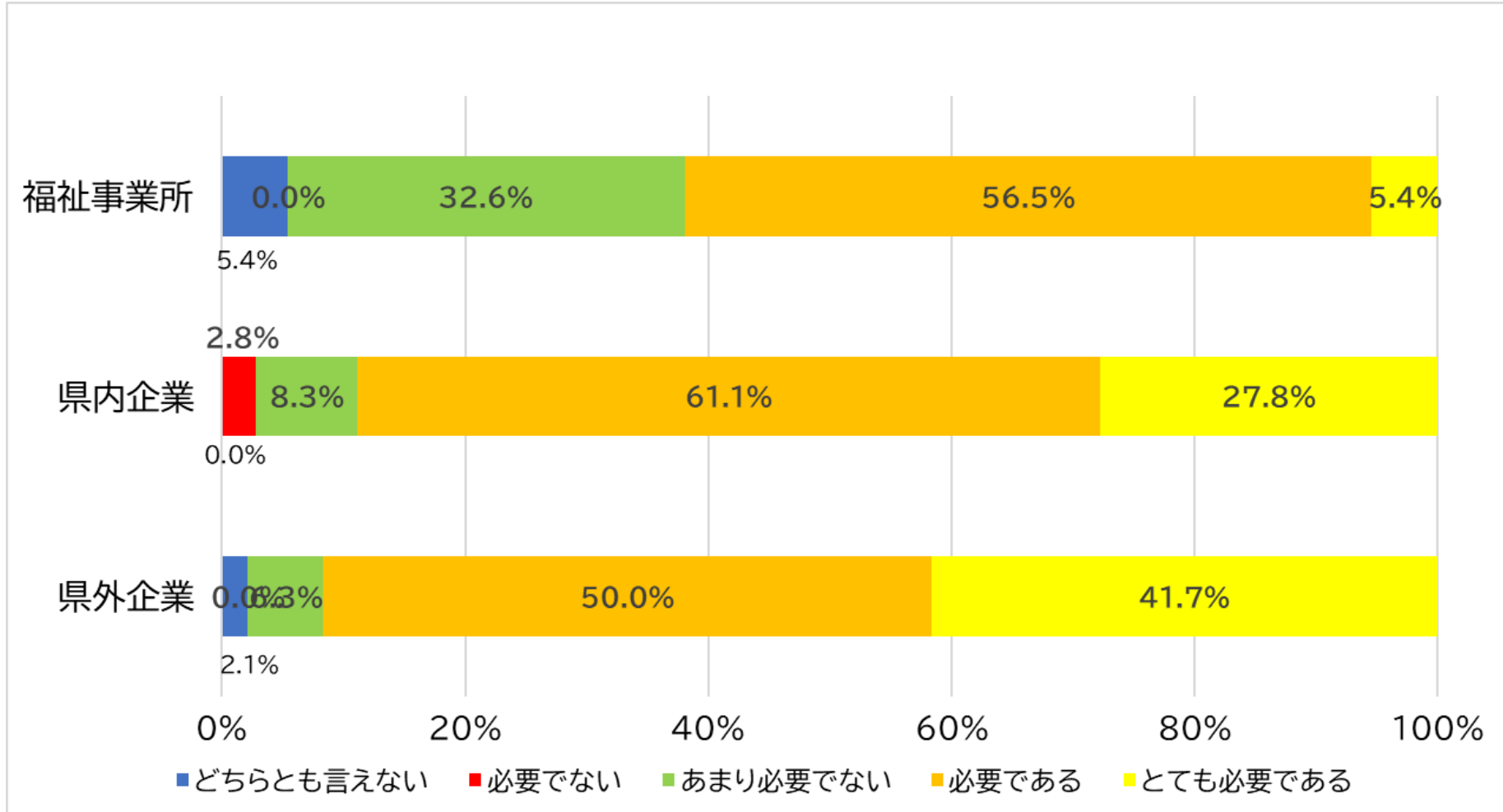
【知識・技能】

Q4. 小学校(1年から3年生)程度の漢字が書くことができる



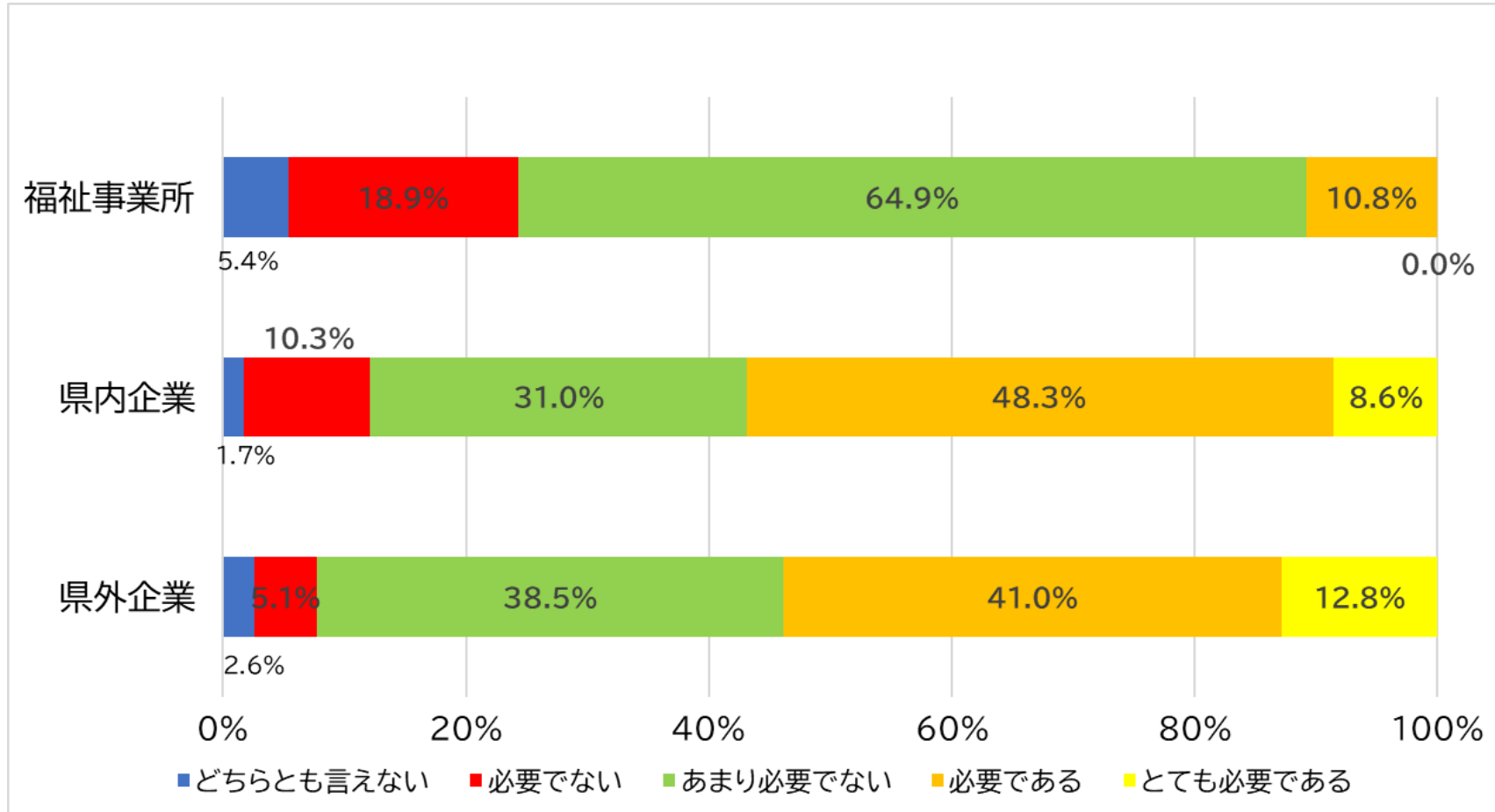
【知識・技能】

Q5. 小学校(1年から3年生)程度の漢字を読むことができる



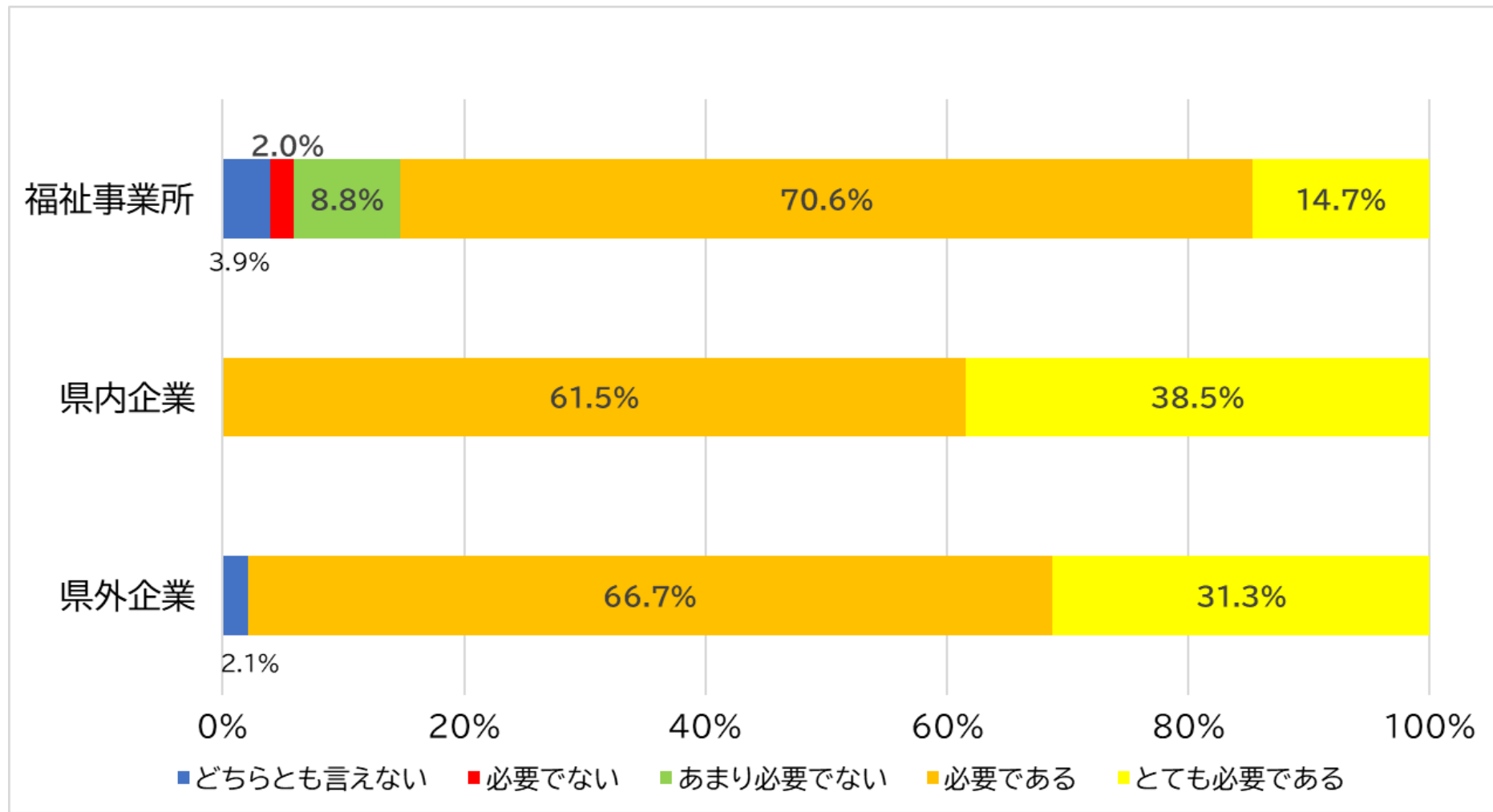
【知識・技能】

Q6. ローマ字を読むことができる



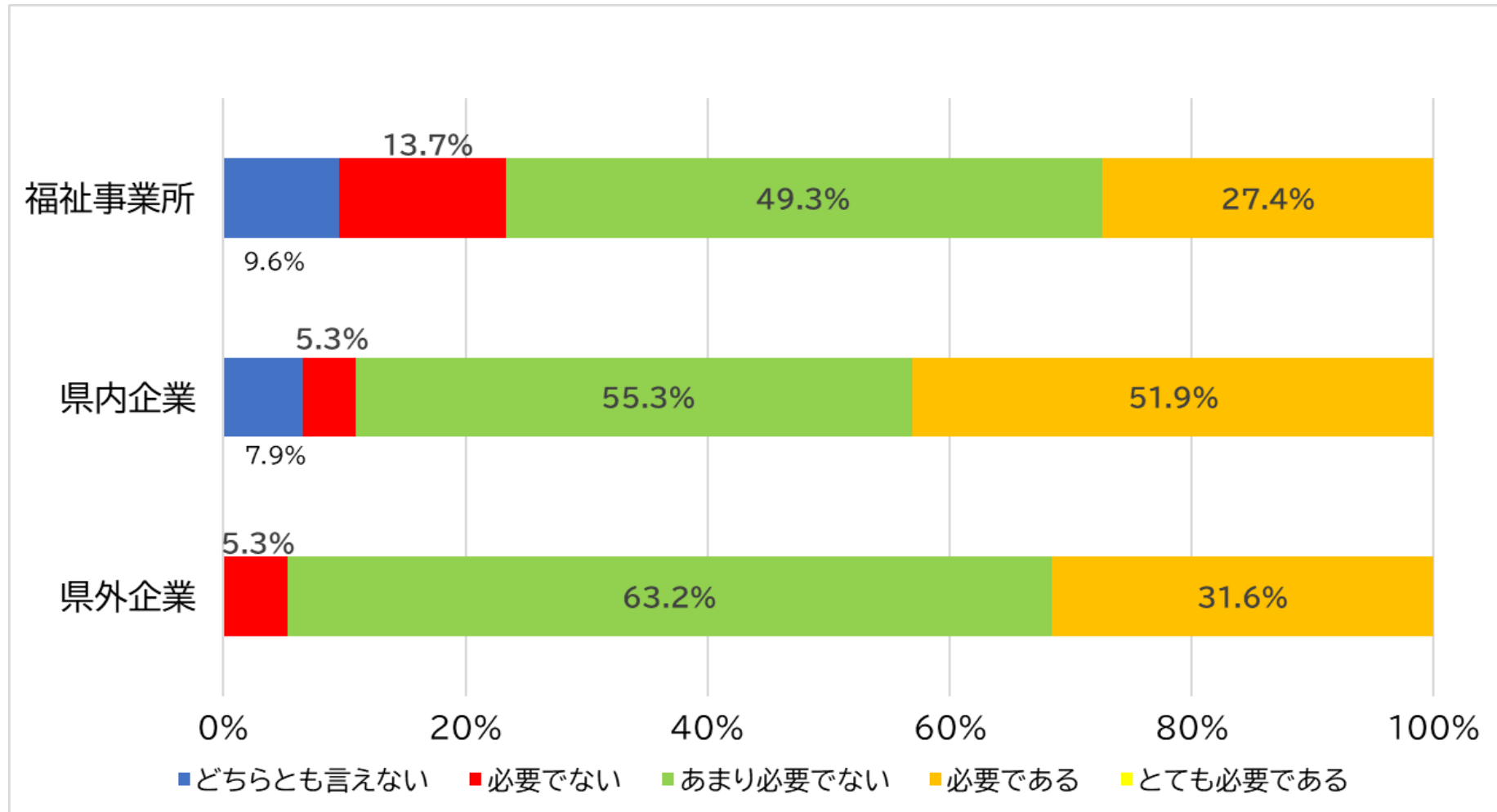
【知識・技能】

Q7. 指示語がわかる



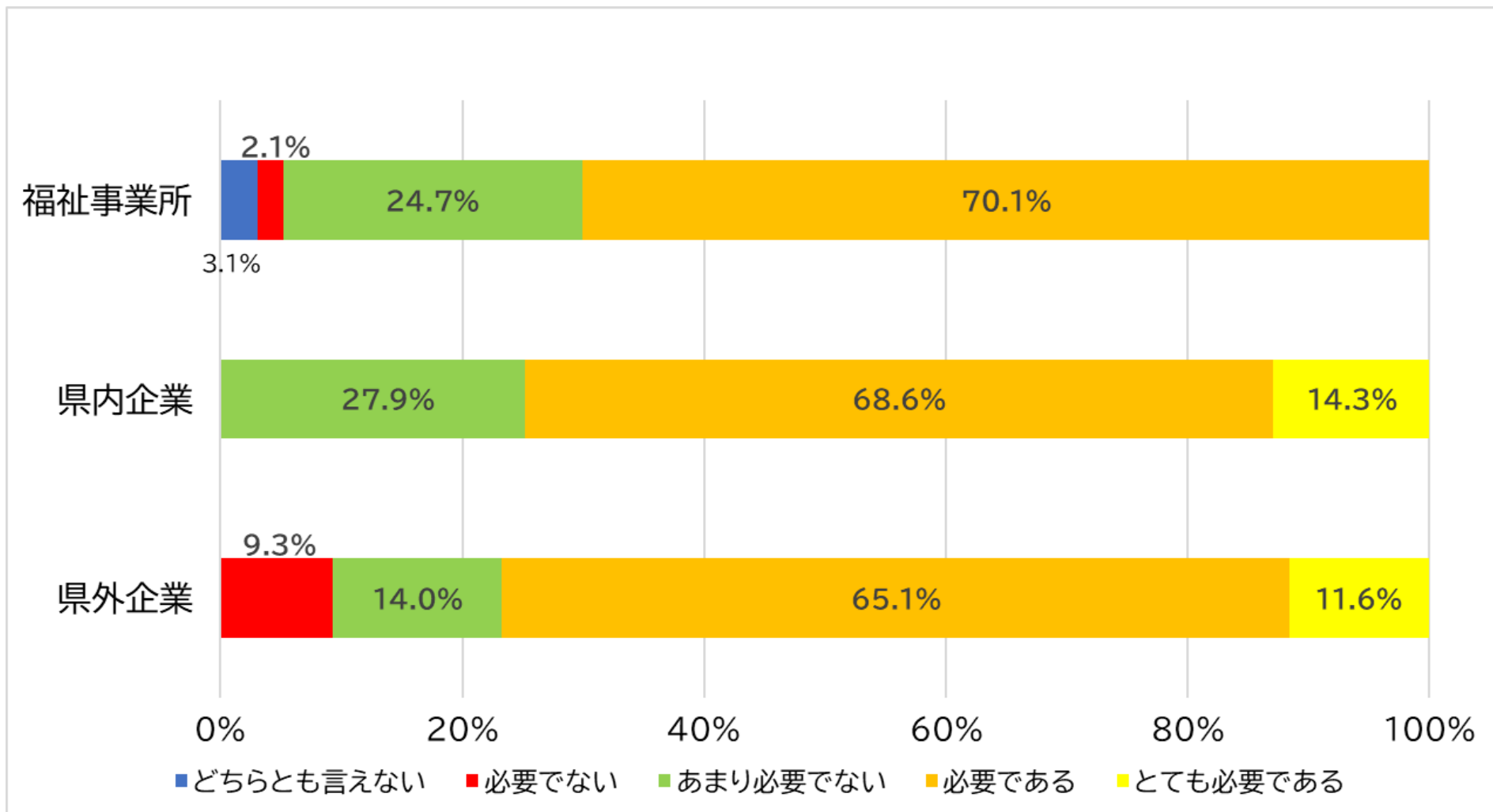
【知識・技能】

Q8. 比喩などの表現を理解できる



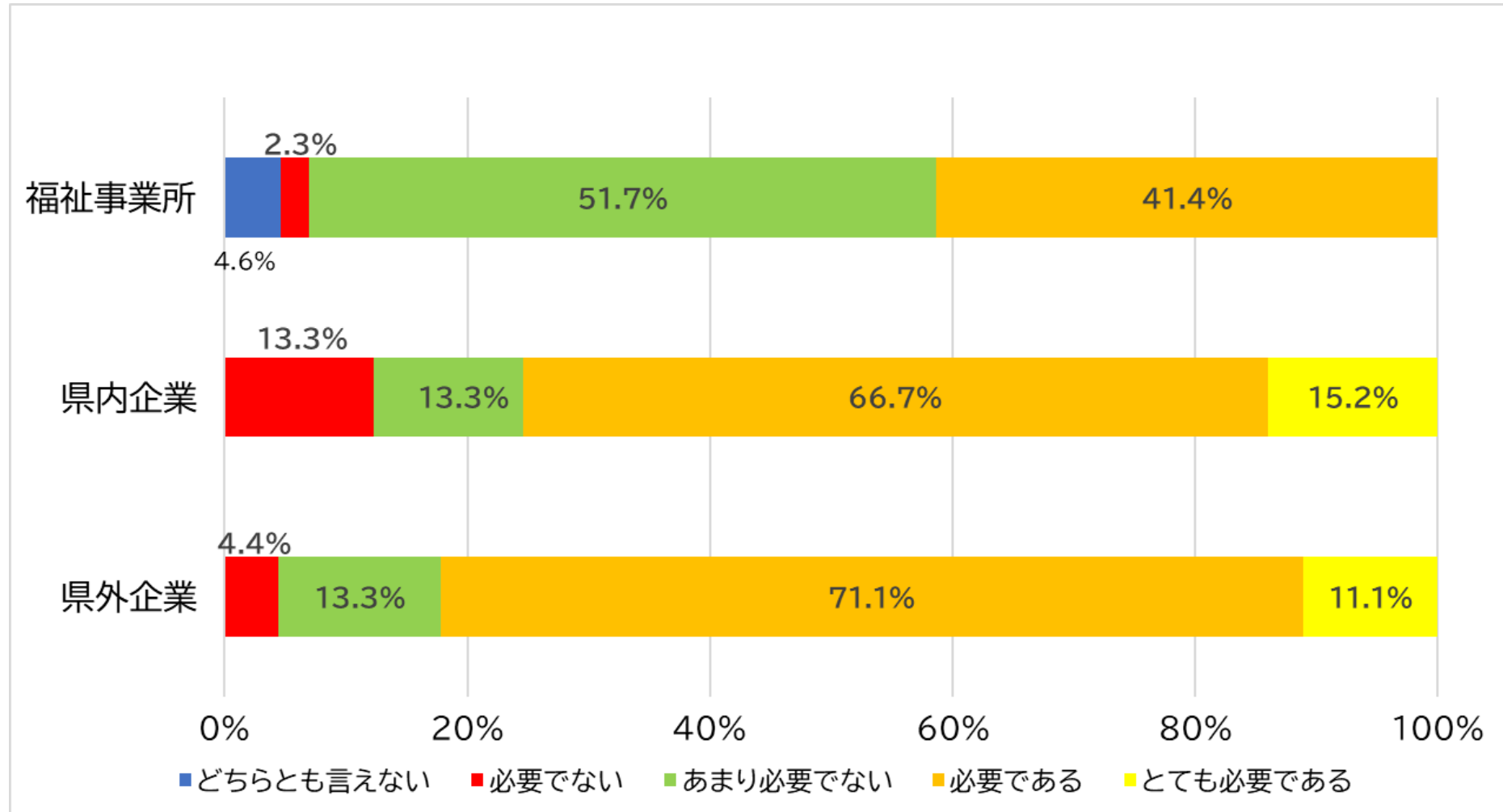
【知識・技能】

Q9. 日常よく使われる敬語を理解し使うことができる



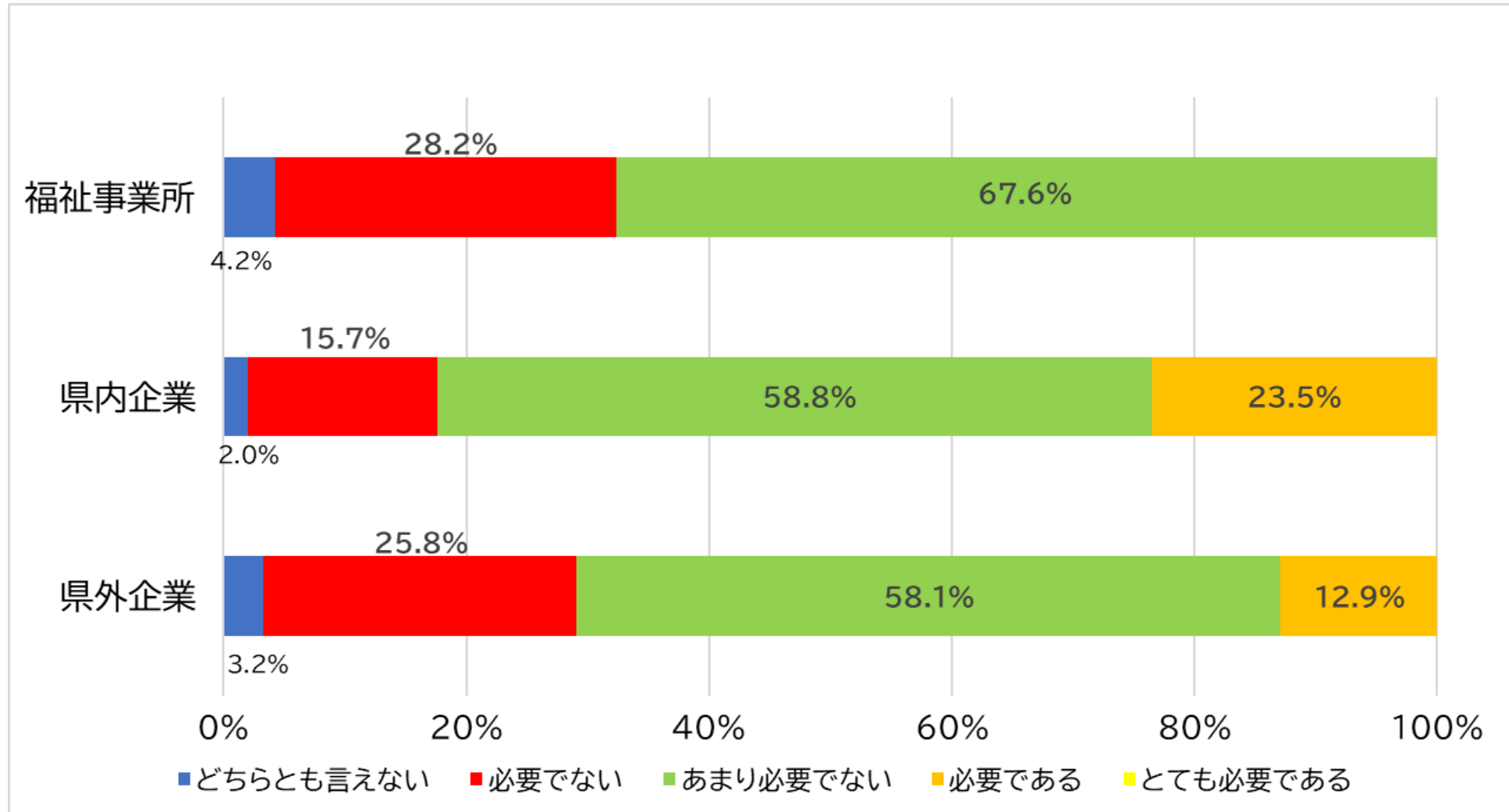
【知識・技能】

Q10. 自分の考えを理由や事例を挙げて説明できる



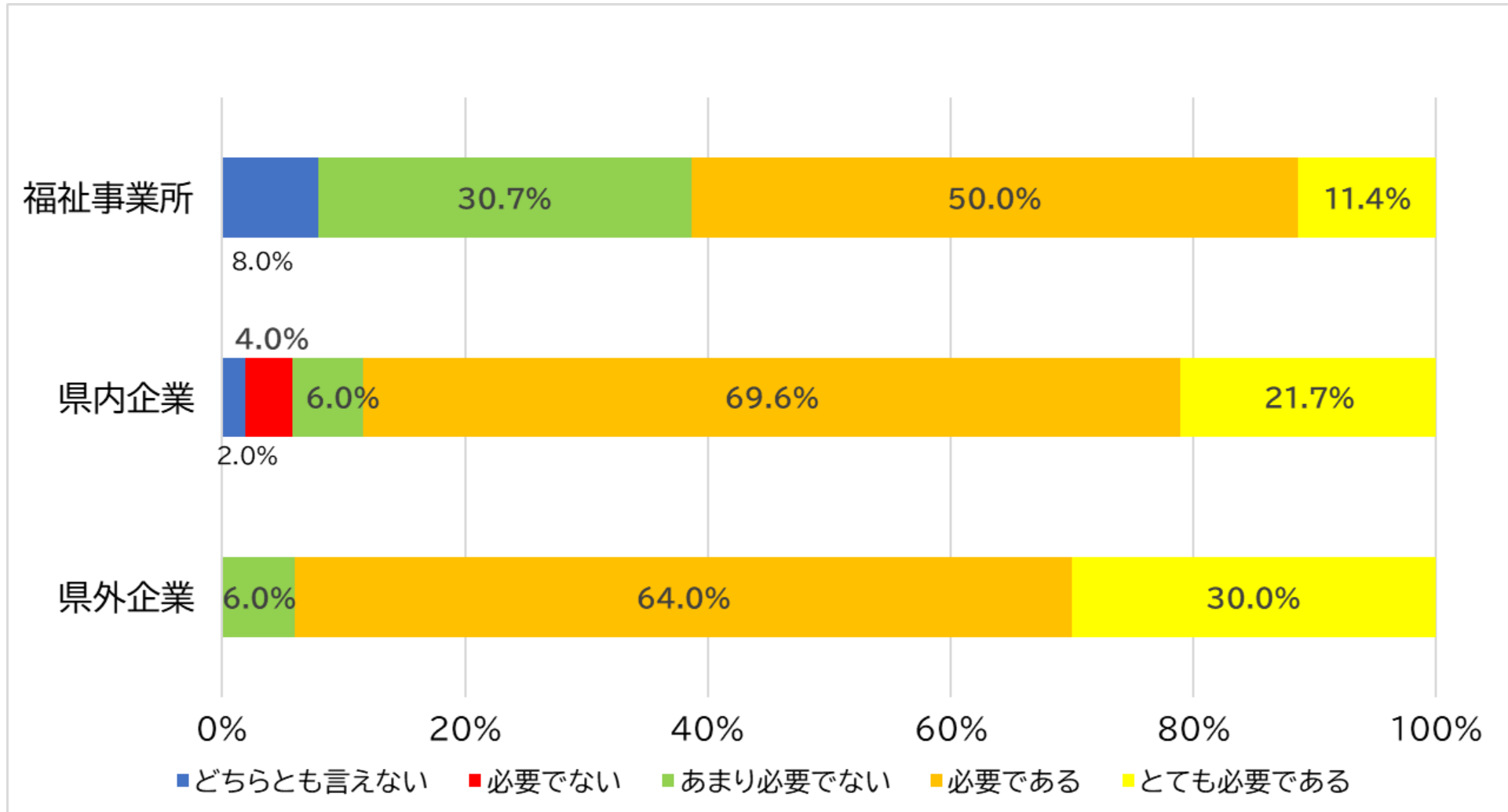
【知識・技能】

Q11. 生活に身近なことわざや慣用句などを使うことができる



【知識・技能】

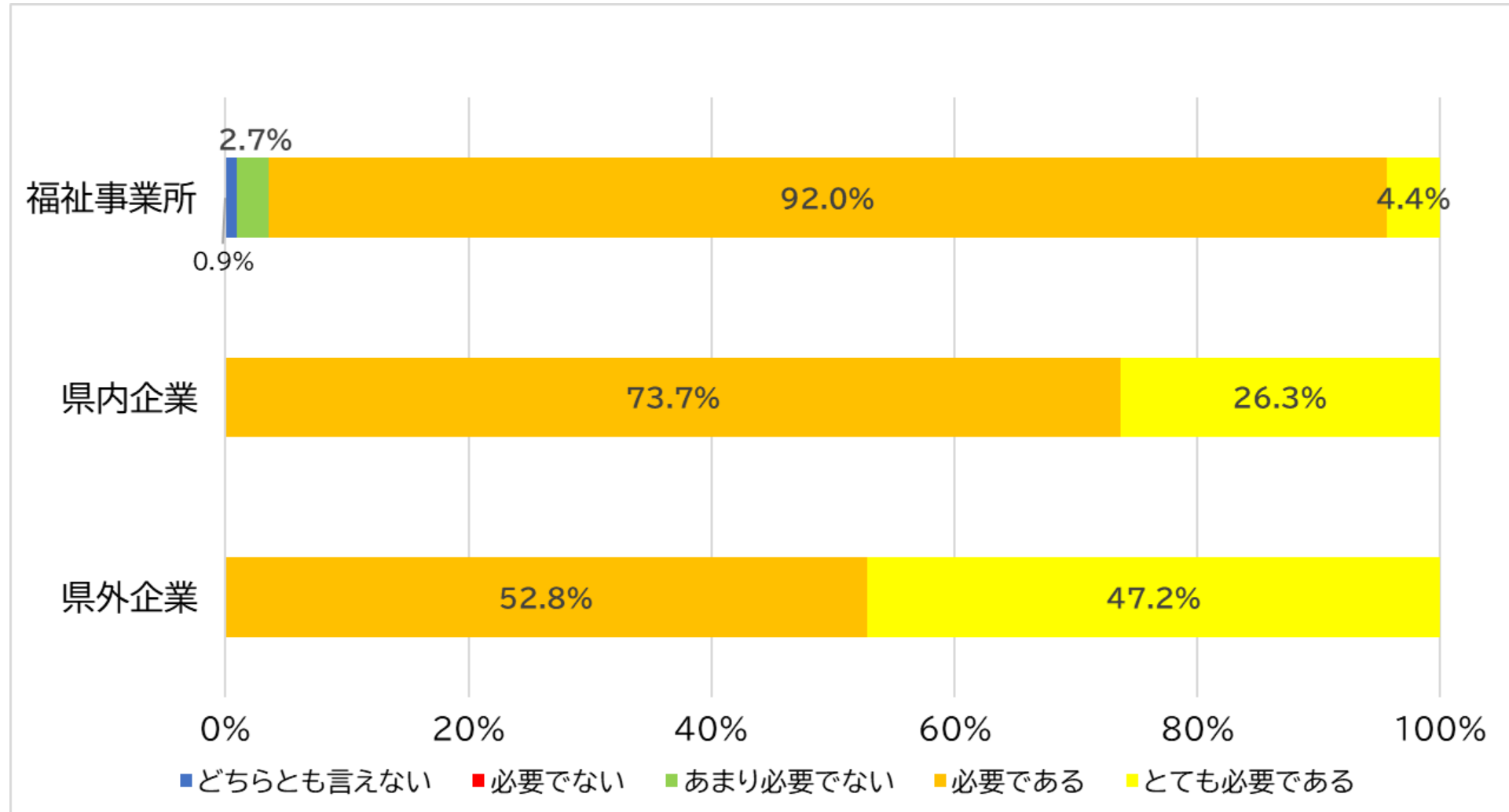
Q12. 原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる



【 話すこと 】

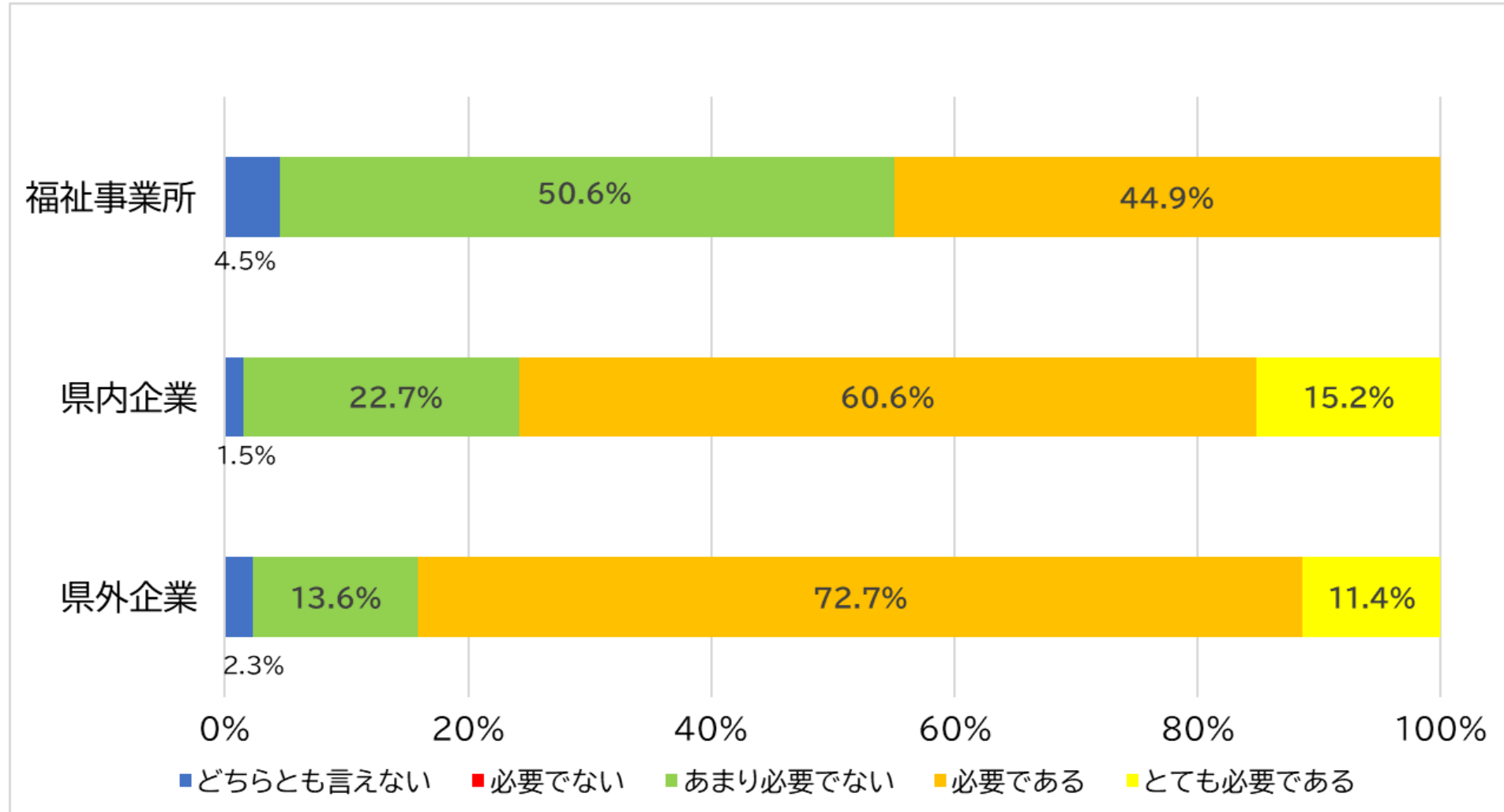
【話すこと】

Q1. 話し手が伝えたいことの内容を捉えることができる



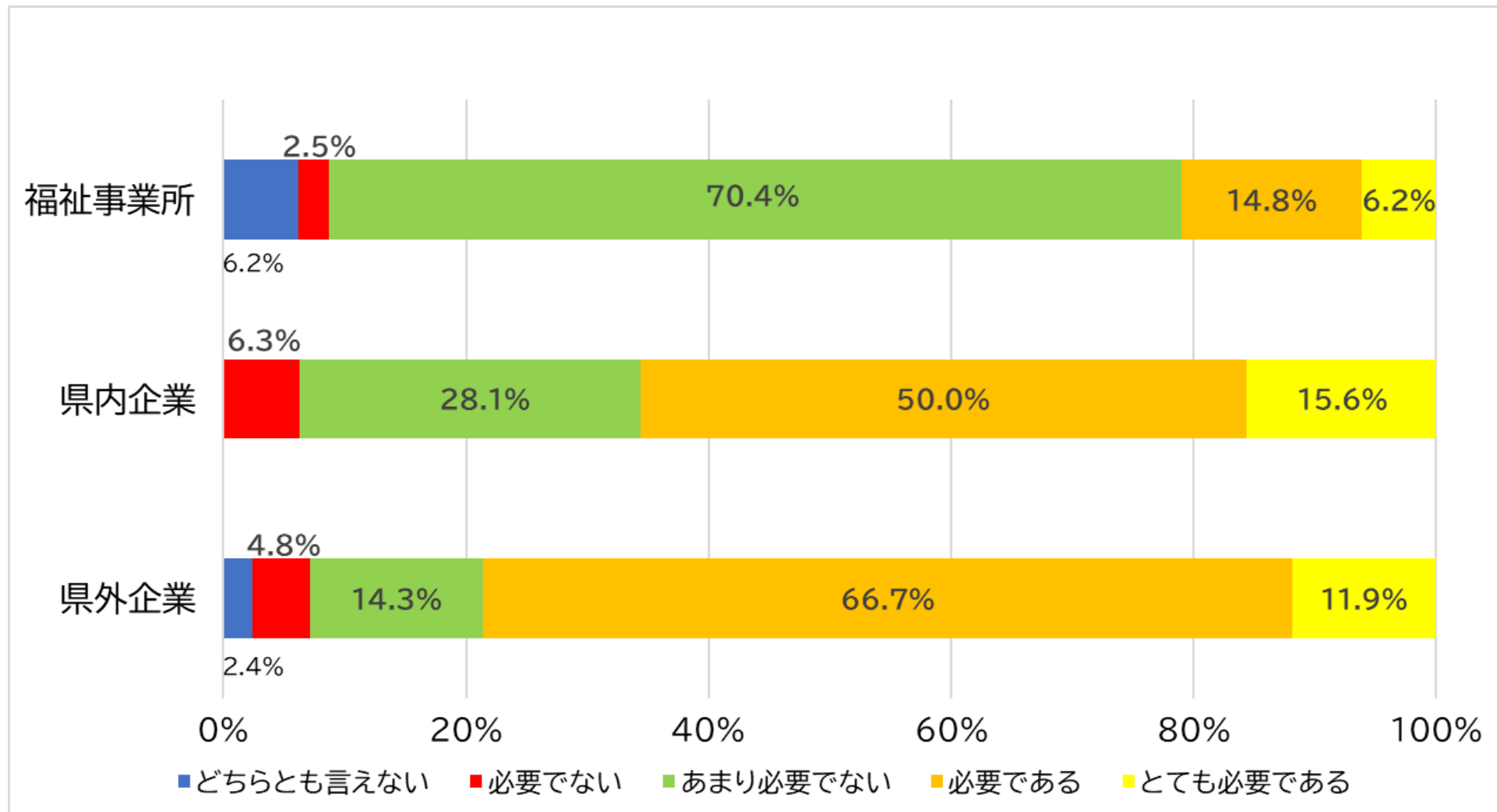
【話すこと】

Q2. 目的に応じて話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる



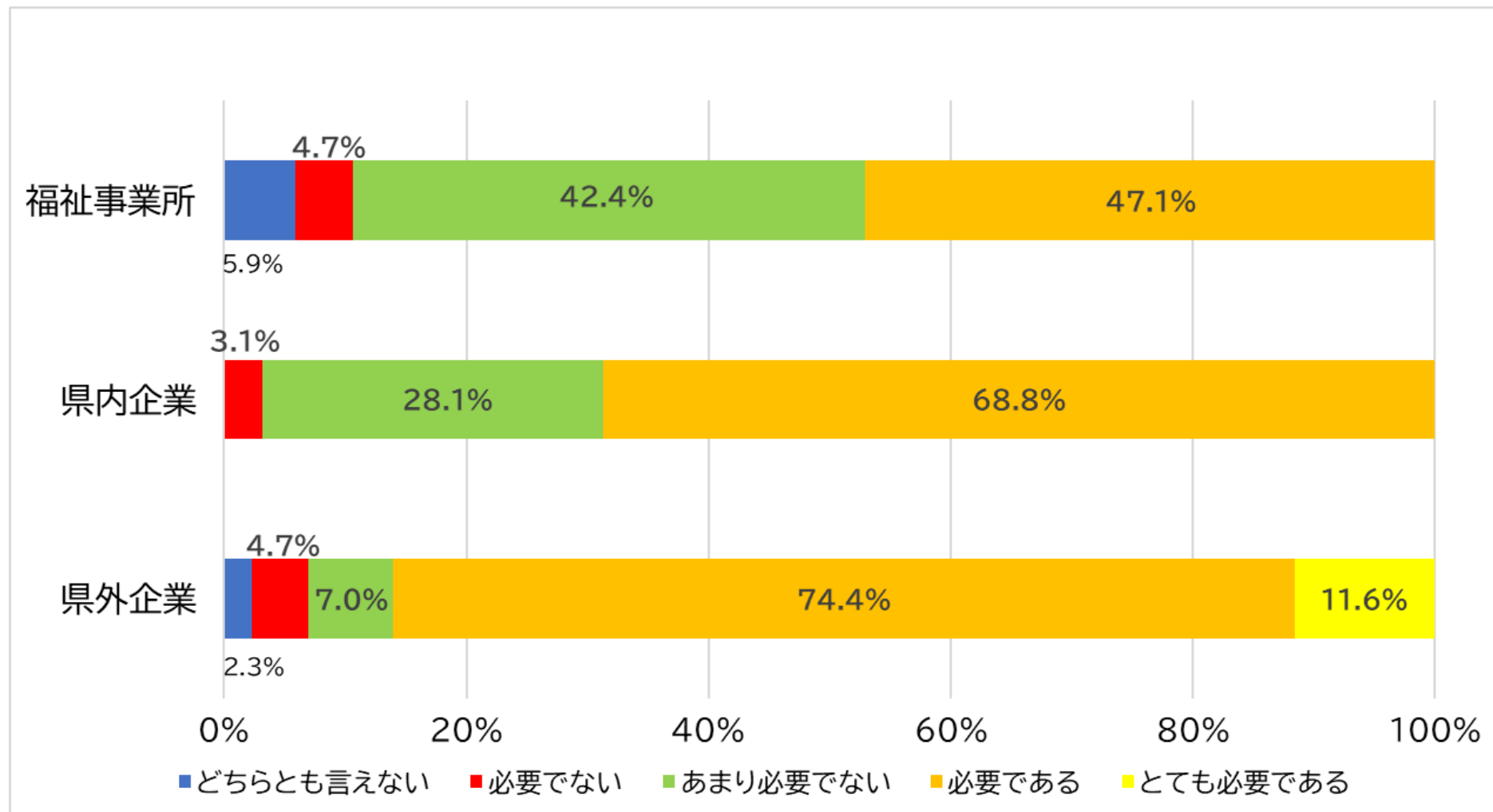
【話すこと】

Q3. 相手に伝わるよう、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話ができる



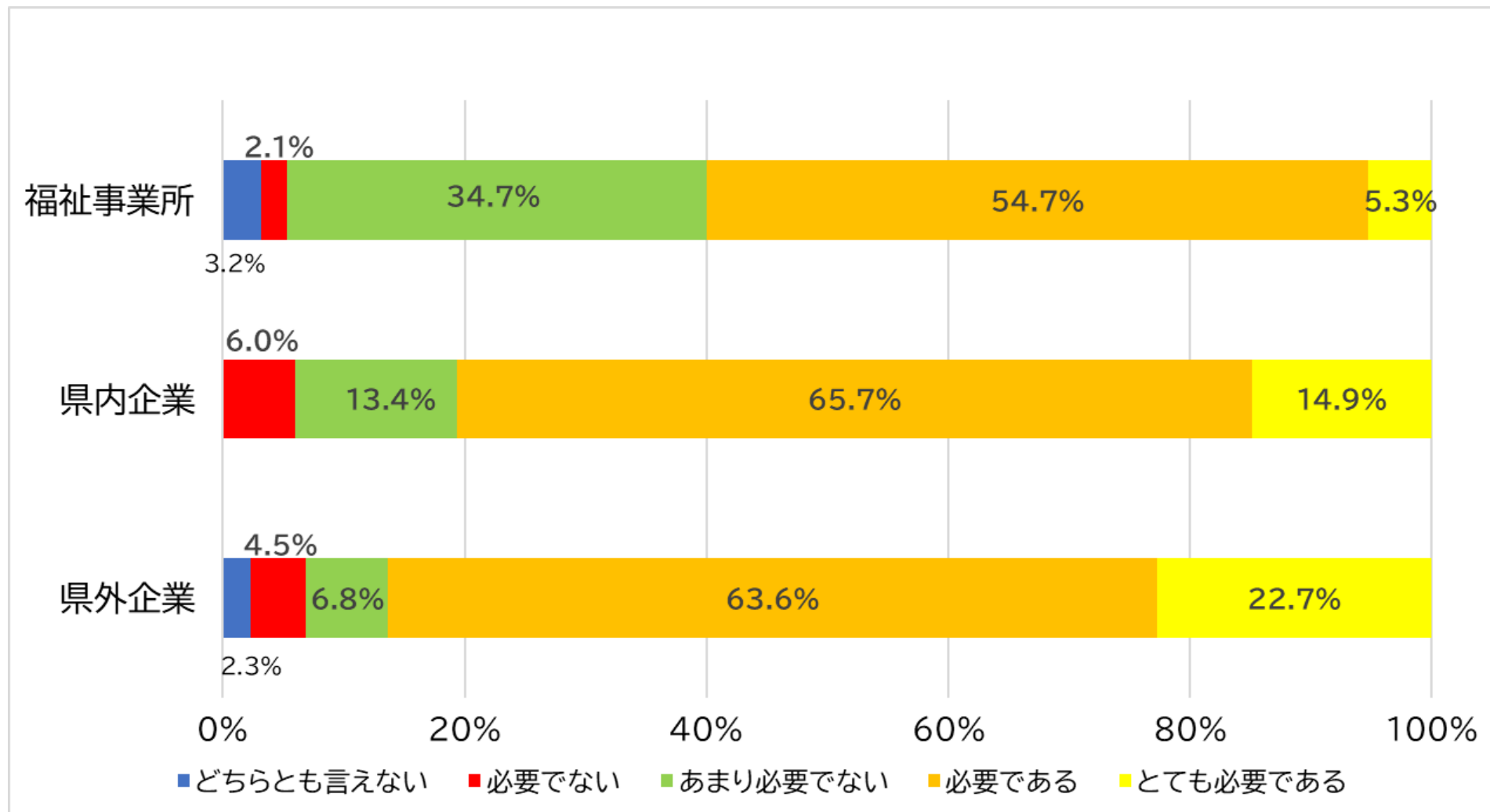
【話すこと】

Q4. 相手に伝わるよう、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えられる



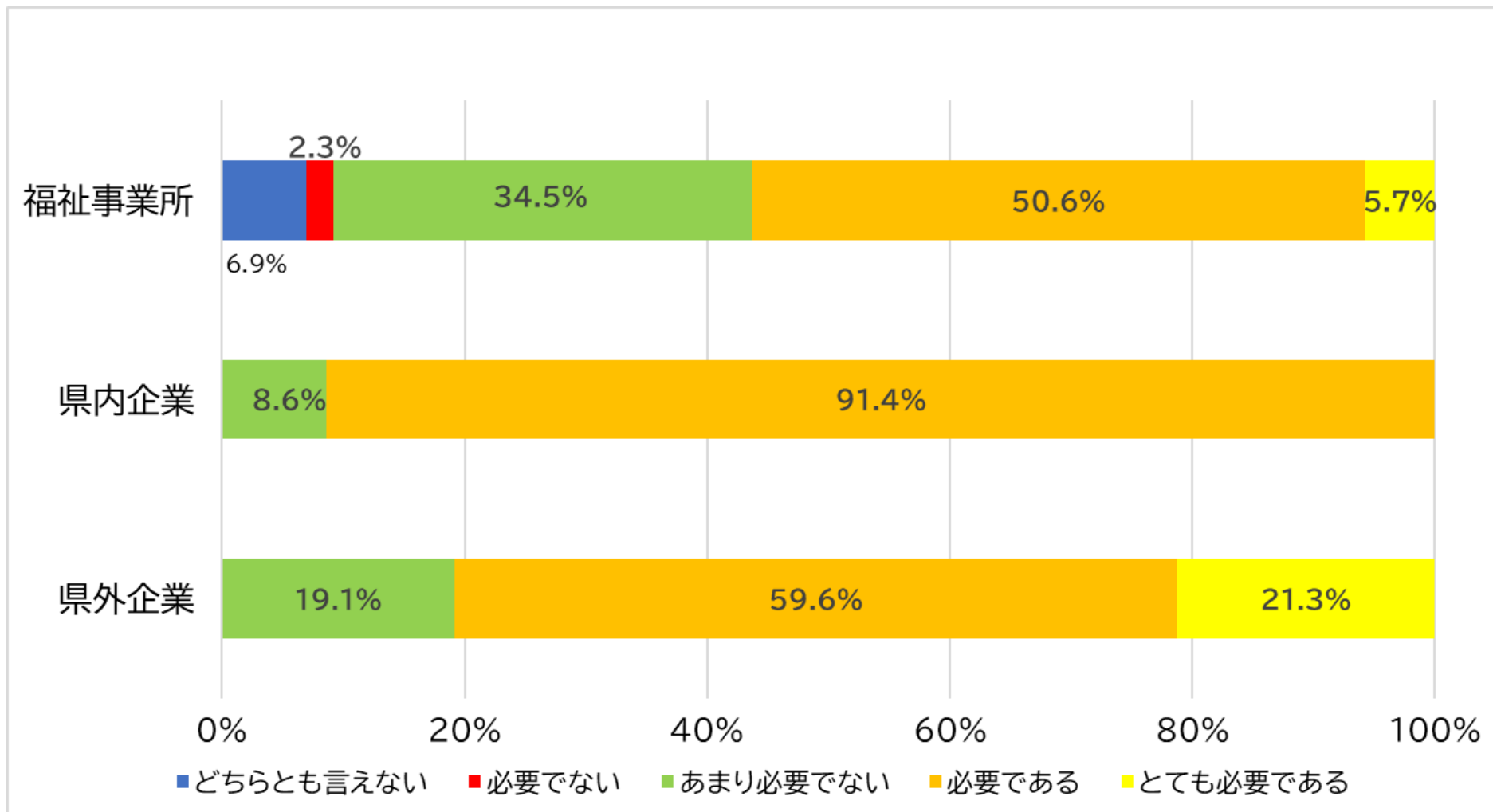
【話すこと】

Q5. 自己紹介や電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話すことができる



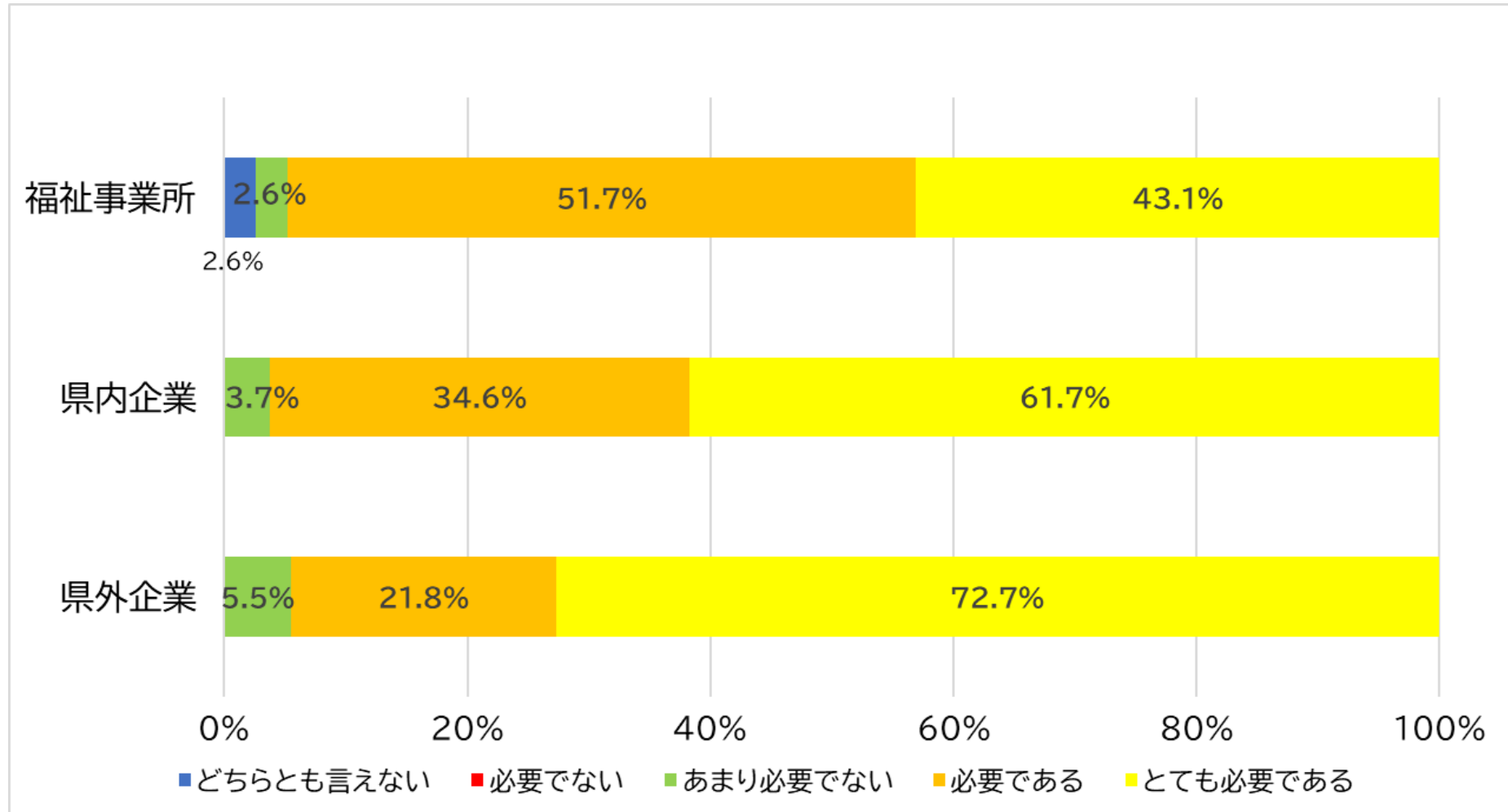
【話すこと】

Q6. 相手の話に関心を持ち, 分かったことや感じたことを伝え合い, 考えをもつことができる



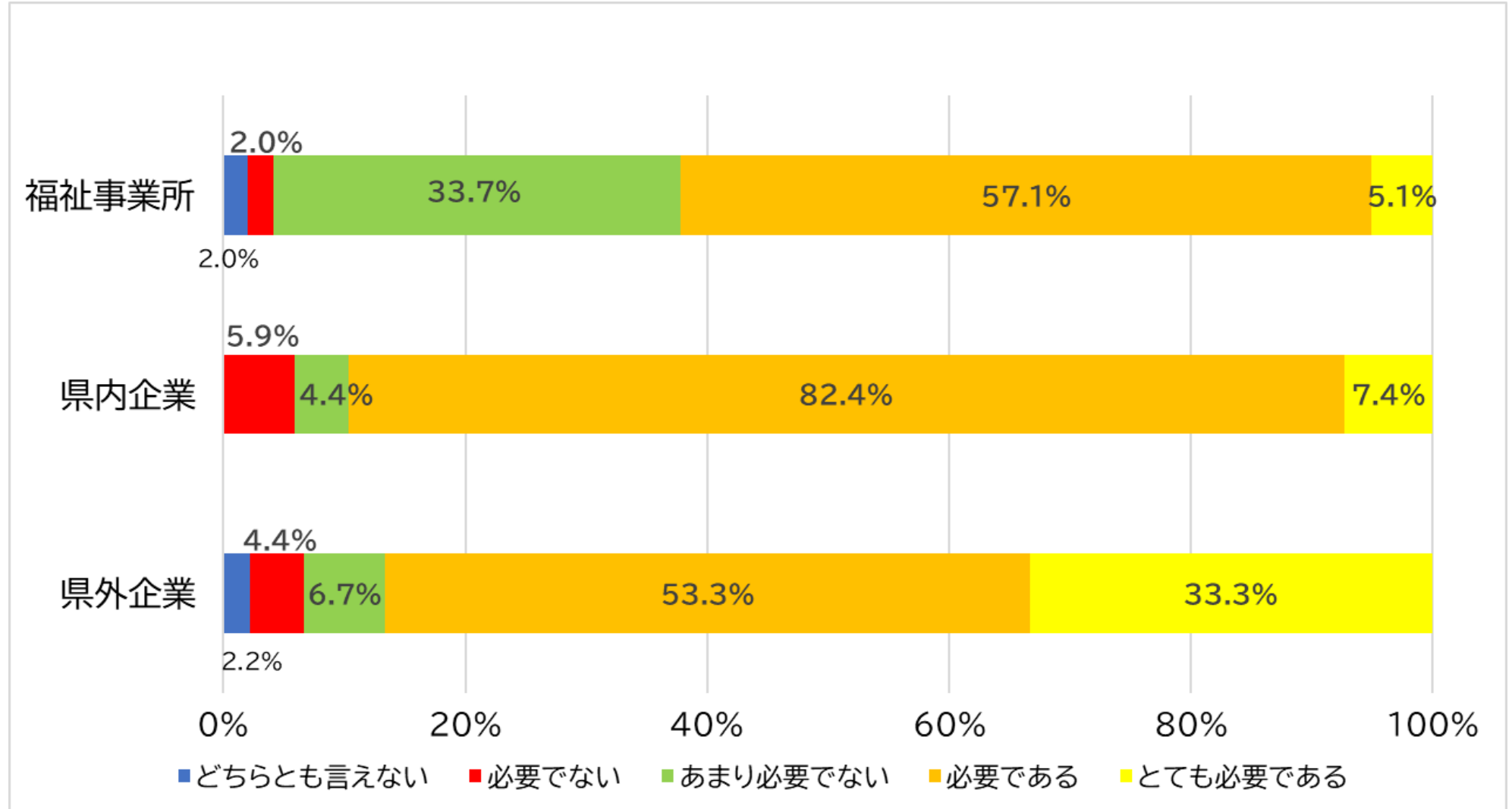
【話すこと】

Q7. 「ありがとうございます」「申し訳ございません」「お疲れさまでした」などの挨拶が自分からできる



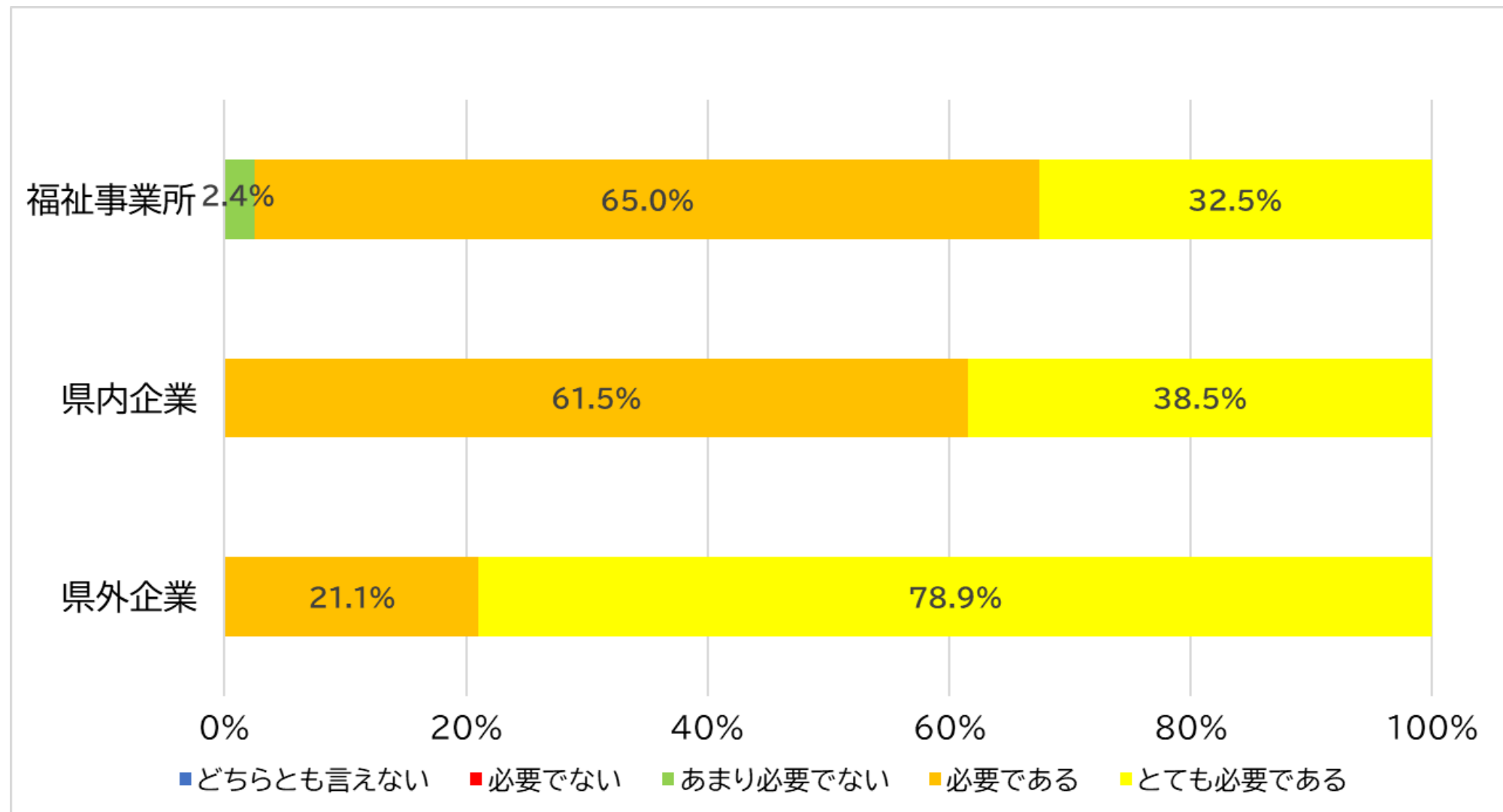
【話すこと】

Q8. いきなり用件を言わず「すみません」など、ひと言断りを入れてから話しかけることができる



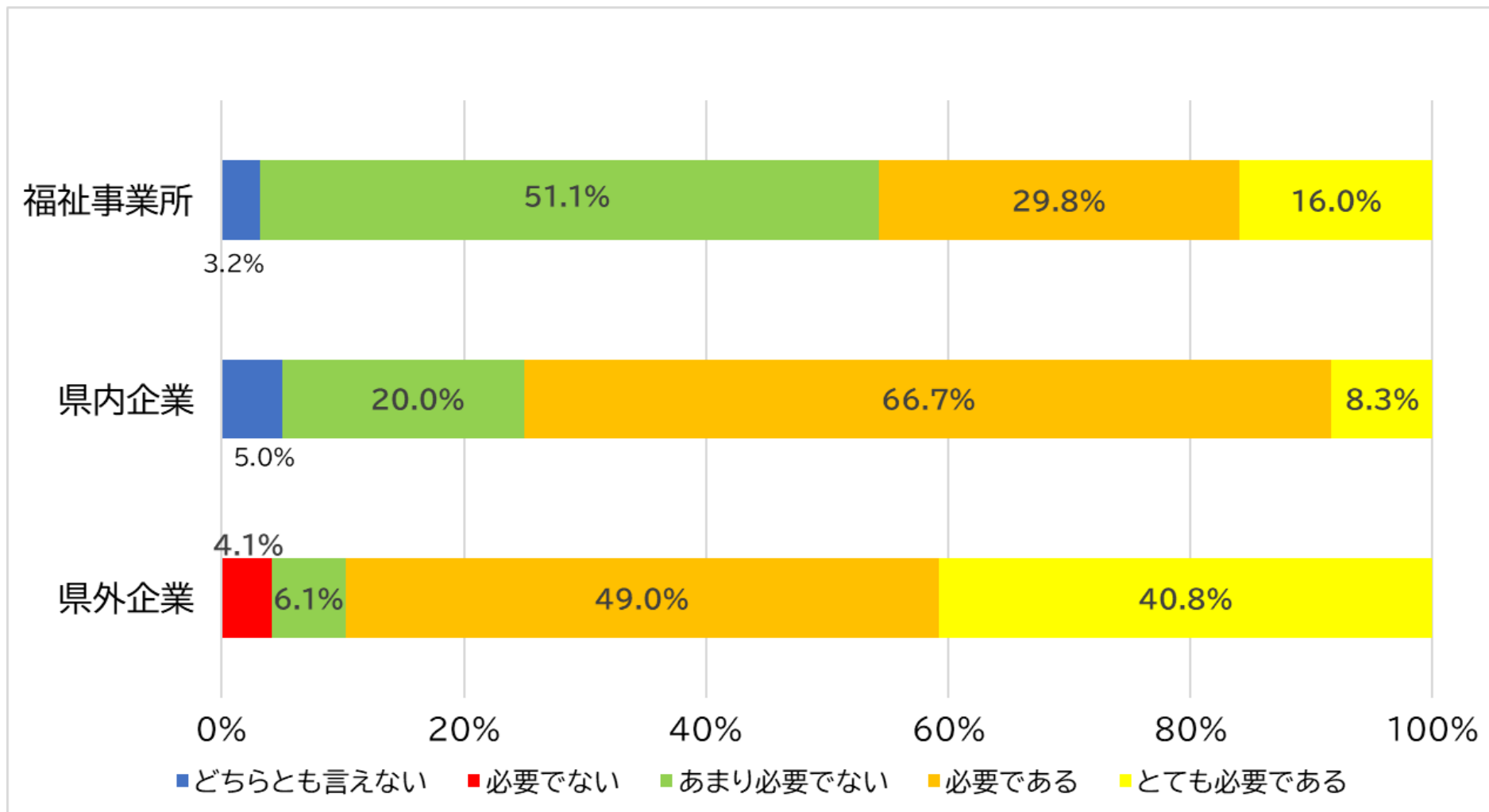
【話すこと】

Q9. 学習や作業などが終わったときに「終わりました」と報告することができる



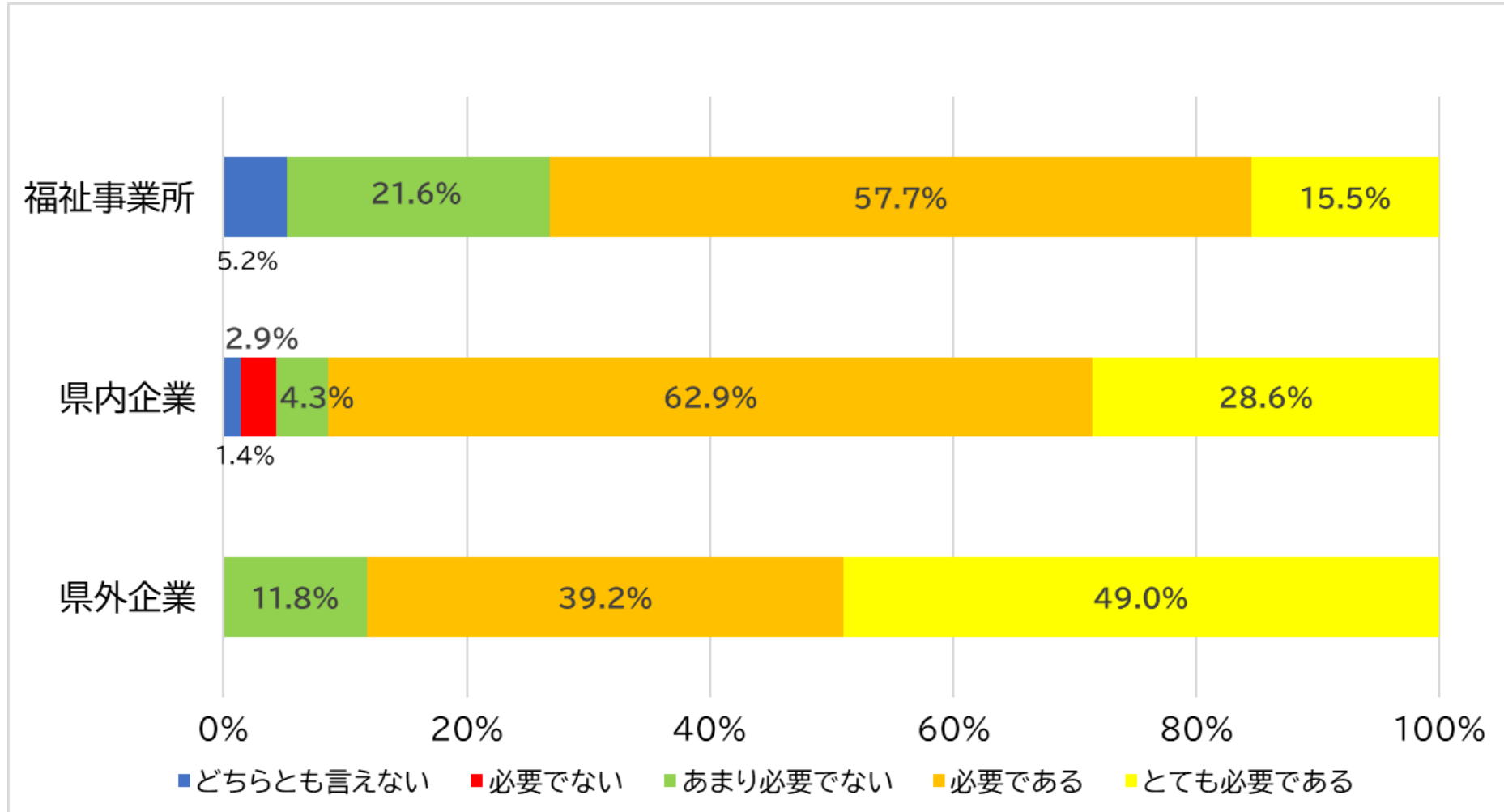
【話すこと】

Q10. 自身の性格を理解し、必要であれば周囲に伝えることができる



【話すこと】

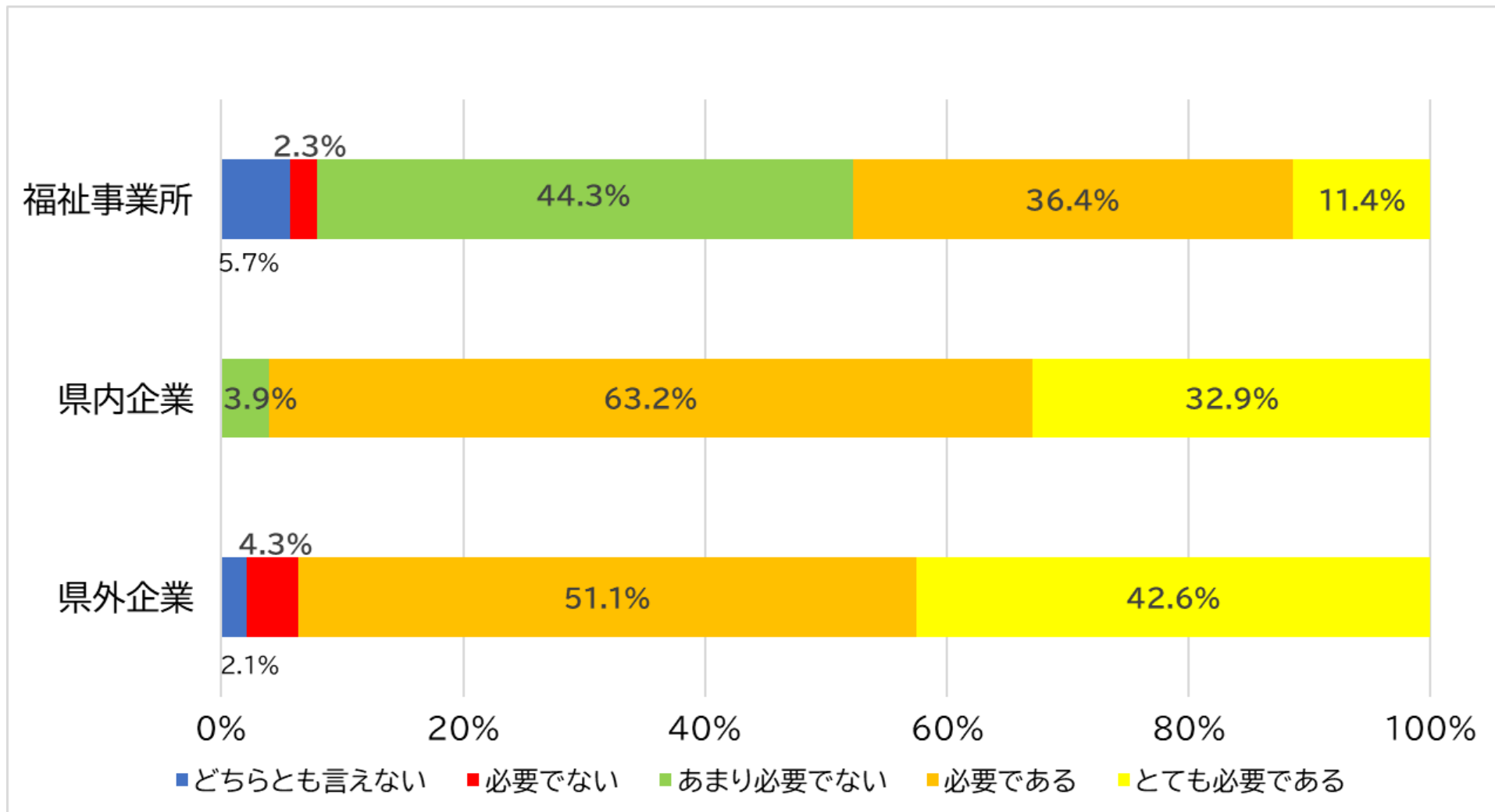
Q11. 嫌なことを丁寧に断ることができる



【 聞くこと 】

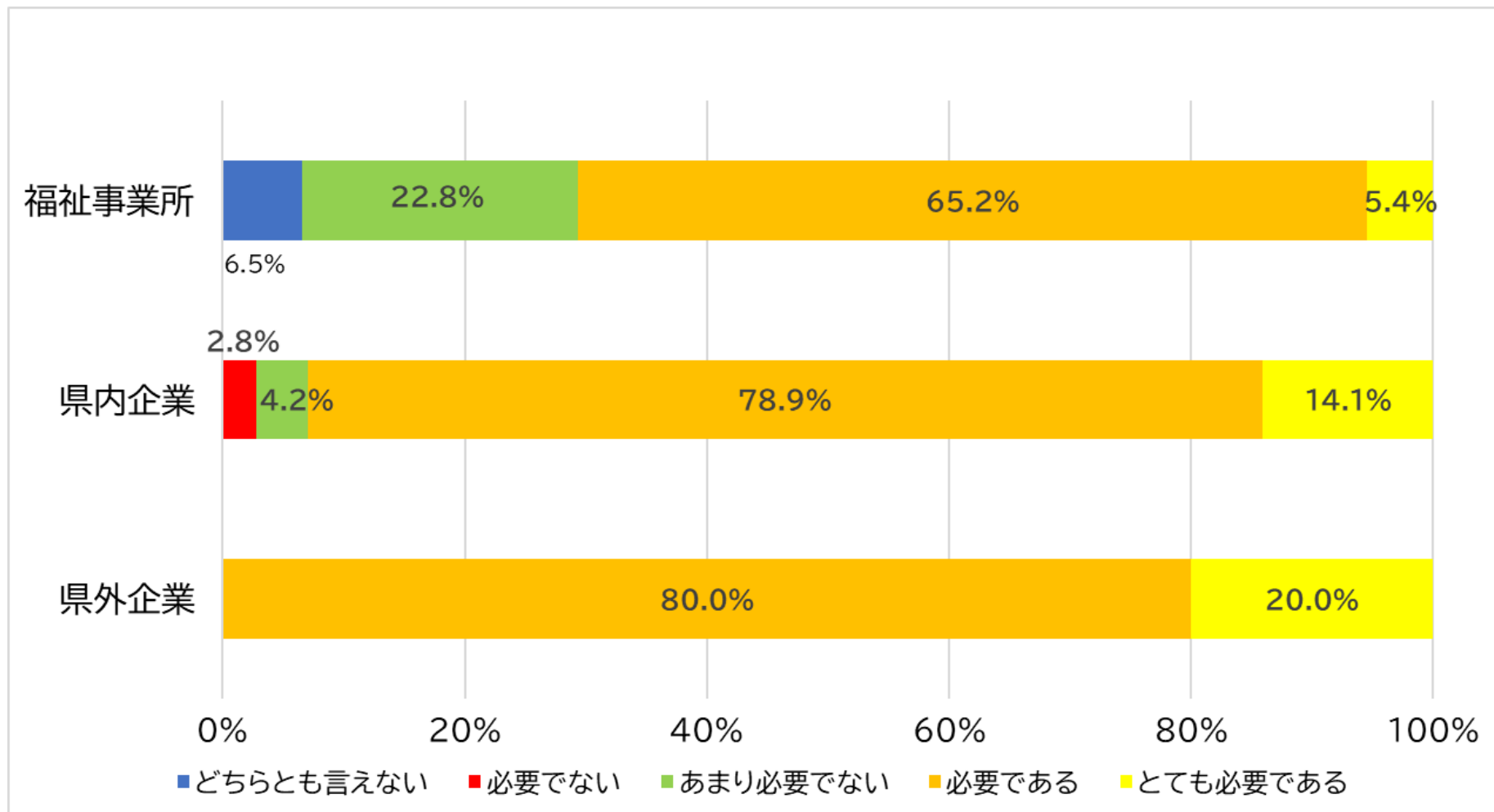
【聞くこと】

Q1. 必要なことを記録したり質問したりしながら聞くことができる



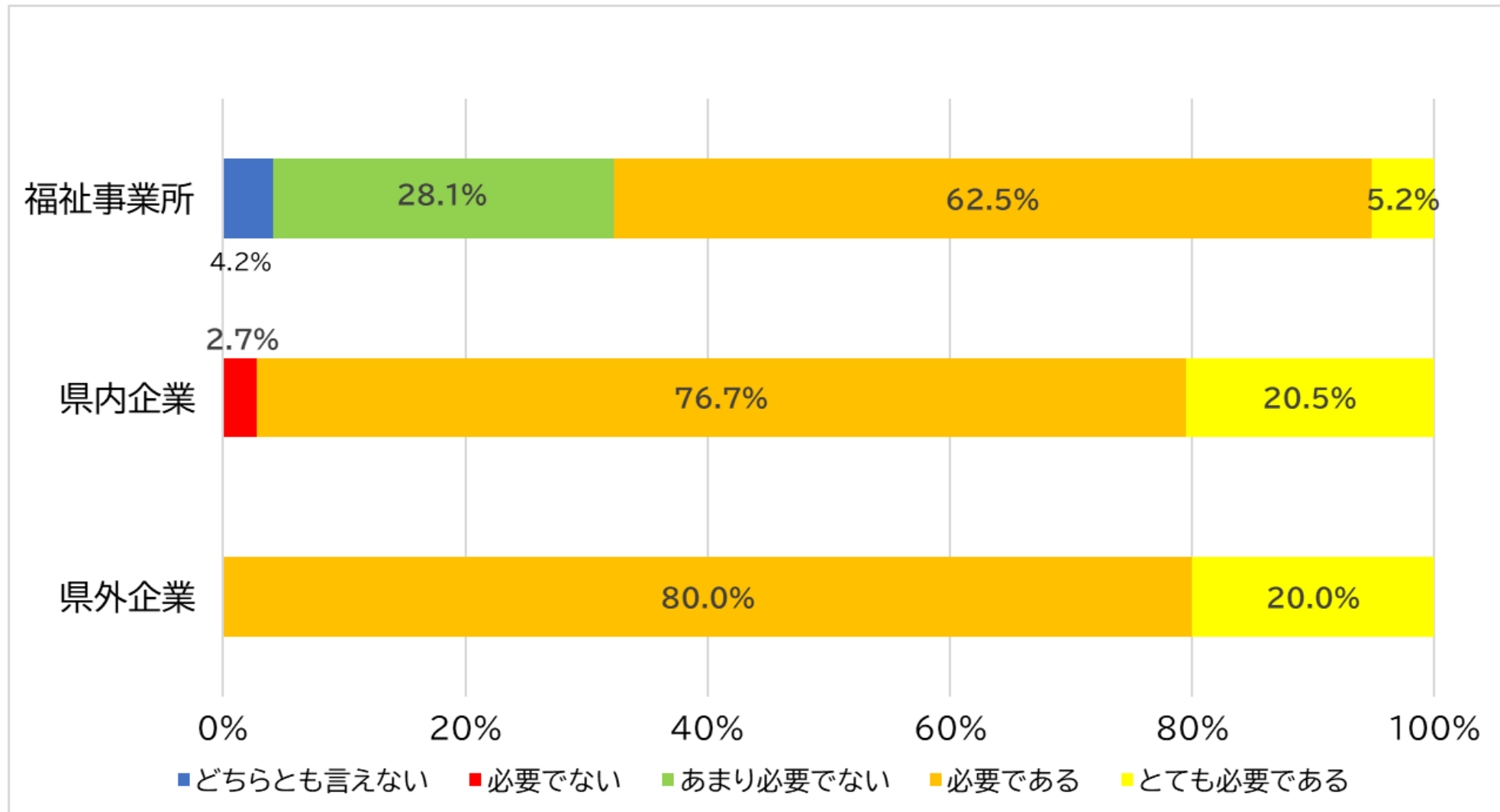
【聞くこと】

Q2. 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞くことができる



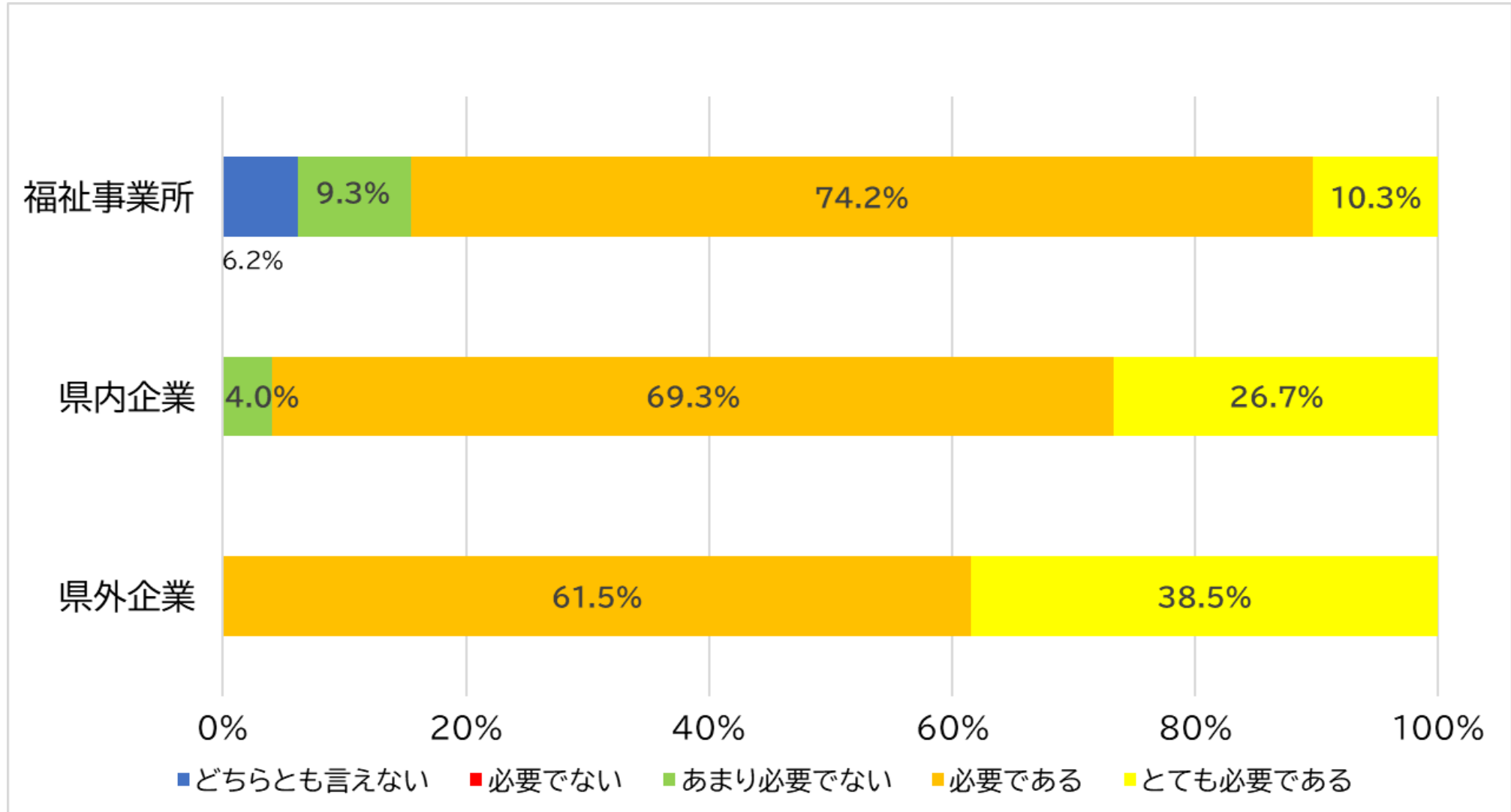
【聞くこと】

Q3. 社会の中で関わる人の話などを注意して聞き、話の内容を捉えることができる



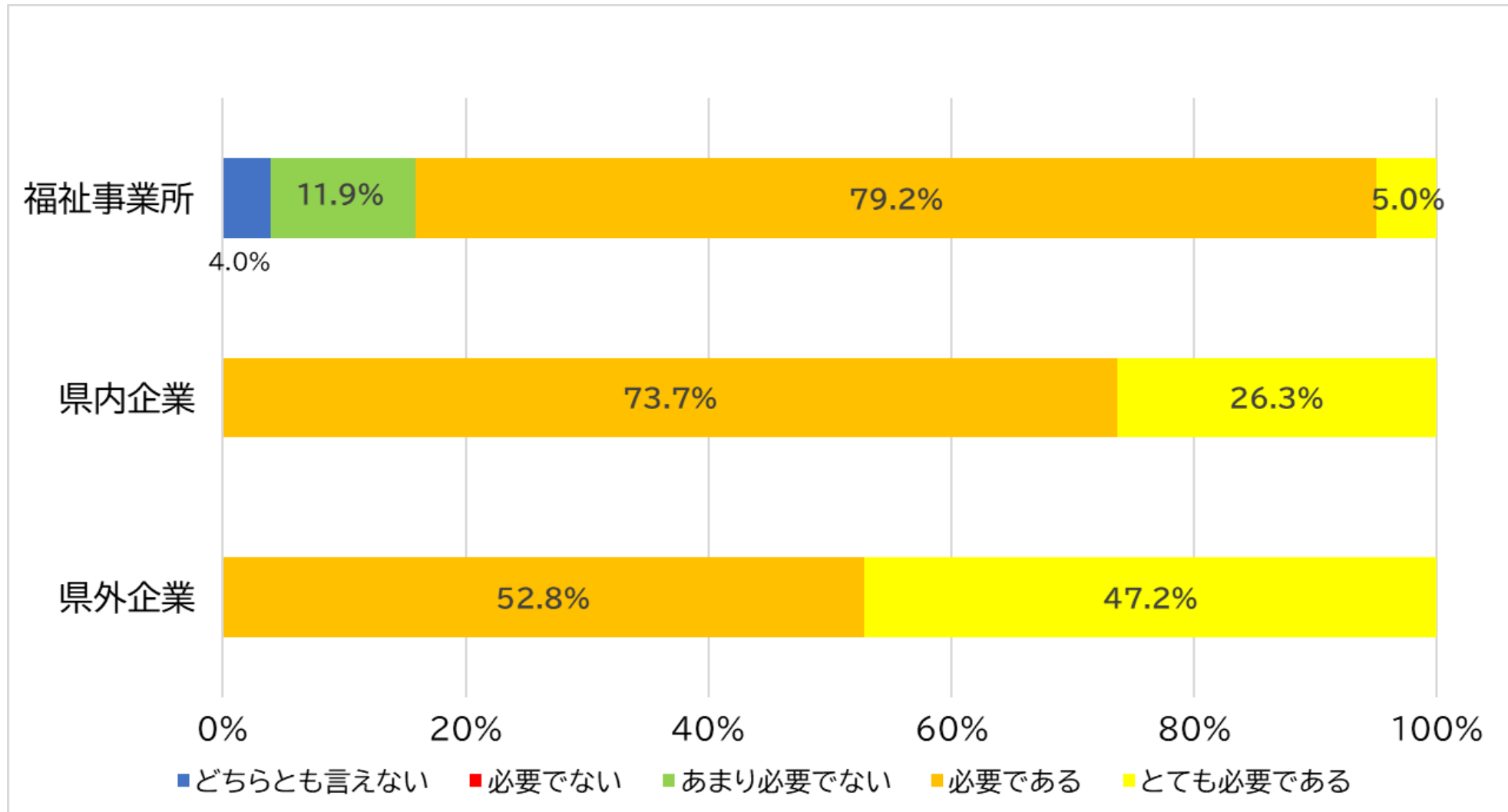
【聞くこと】

Q4. 相手の意見を丁寧に聞くことができる



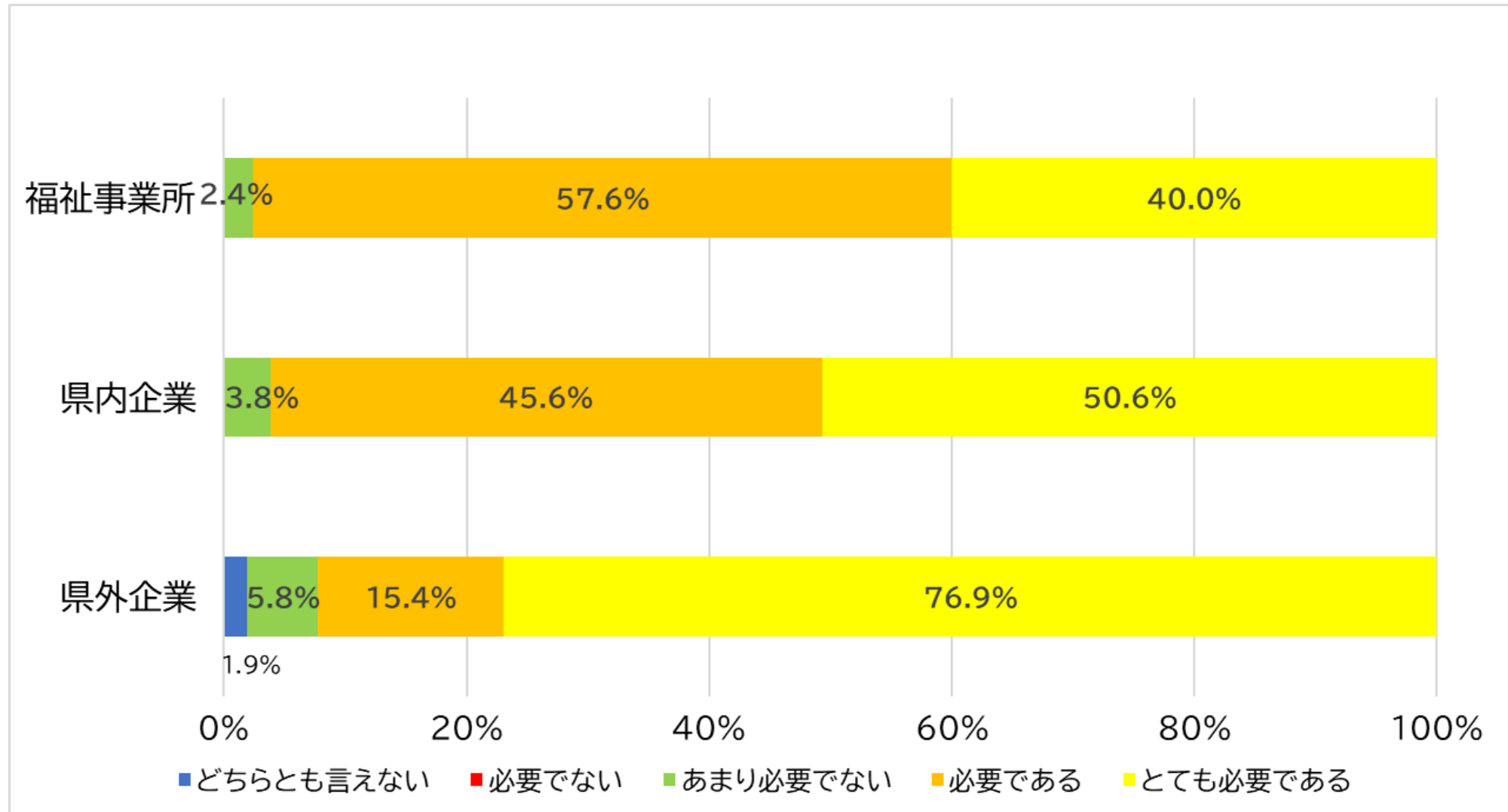
【聞くこと】

Q5. 聞かれると自分の気持ちを伝えることができる



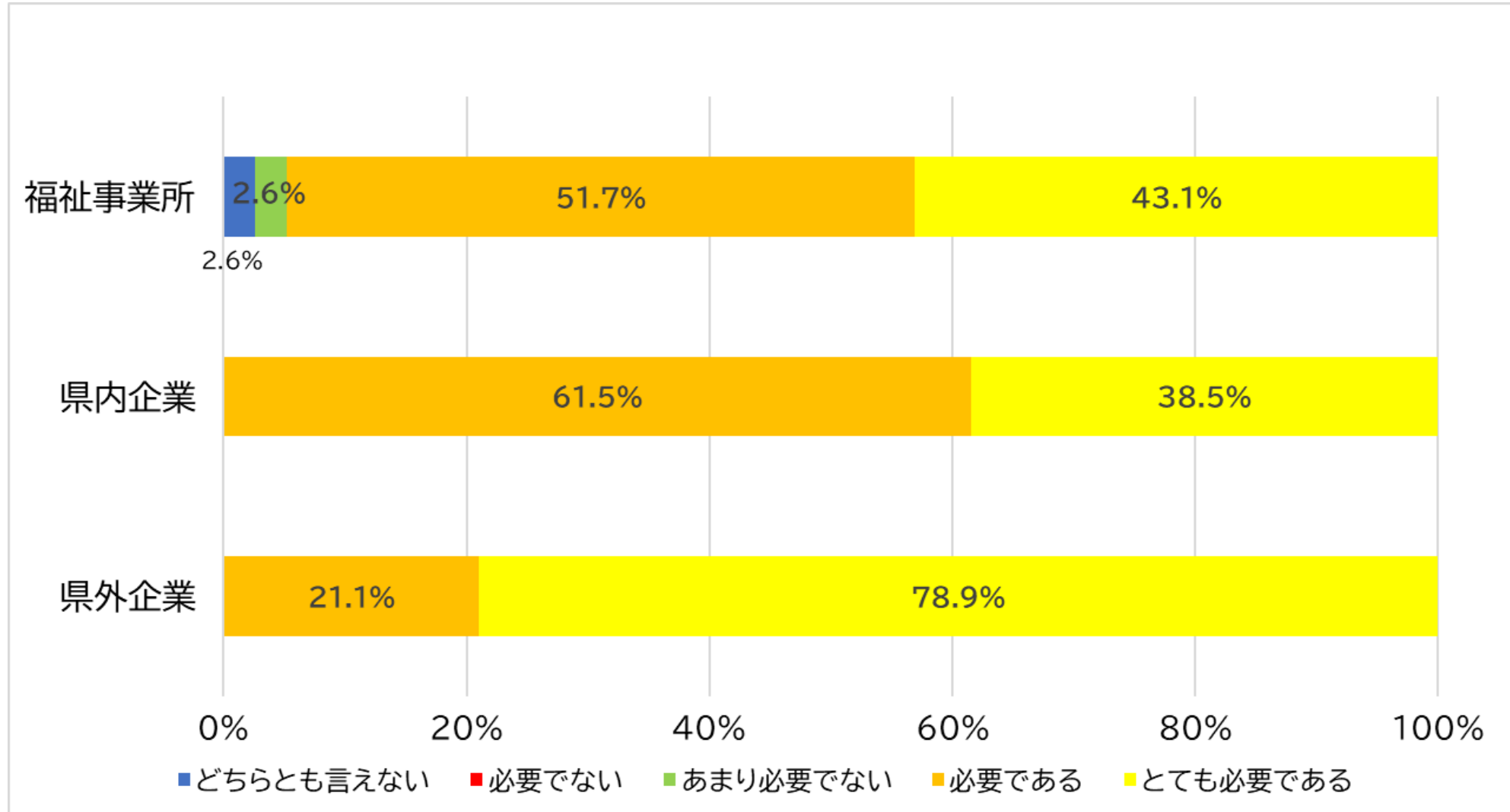
【聞くこと】

Q6. どうしてよいかわからない時「どうしたらよいですか」と聞くことができる



【聞くこと】

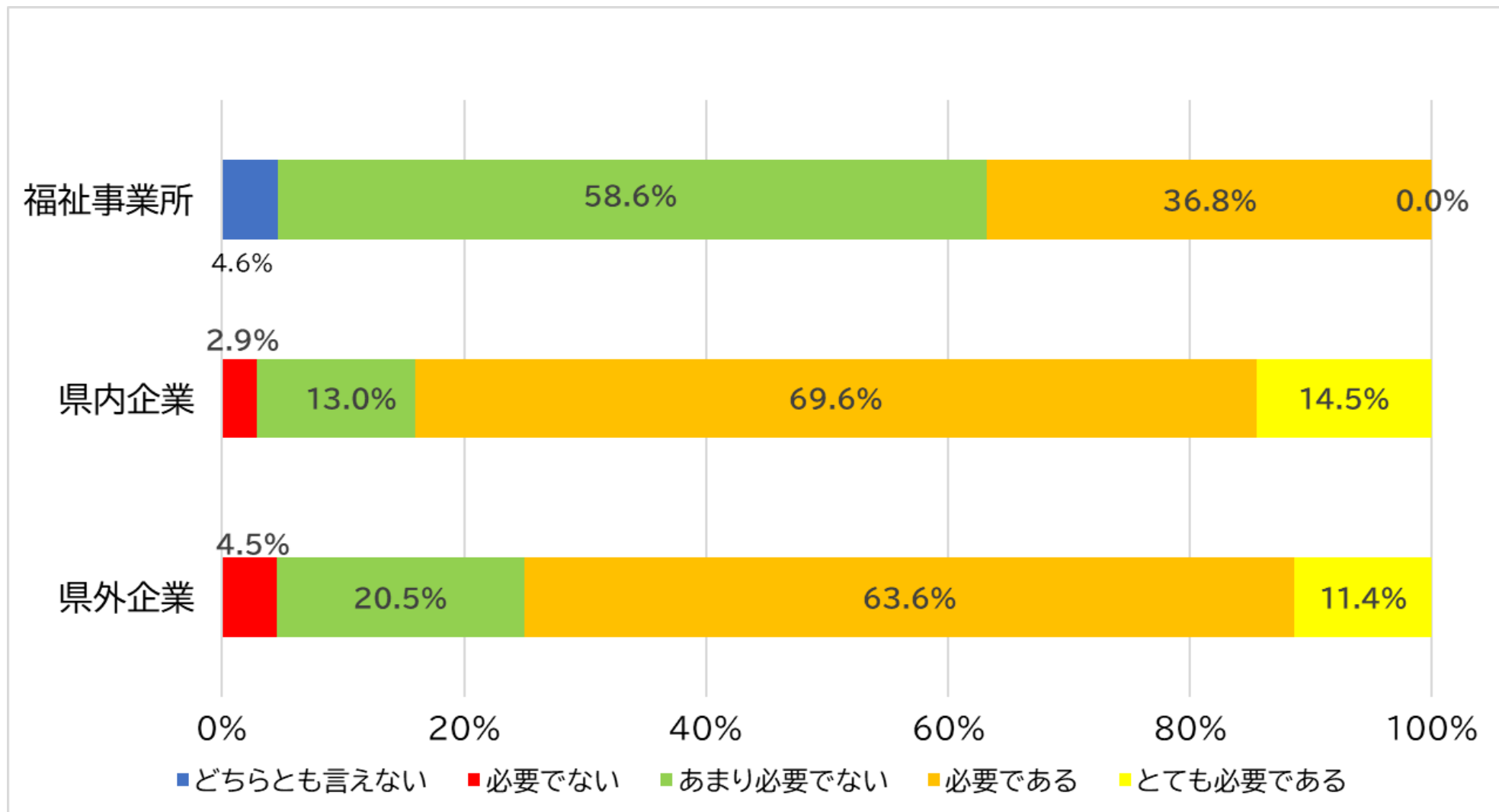
Q7. 注意されたことを素直に聞き入れられる



【 書くこと 】

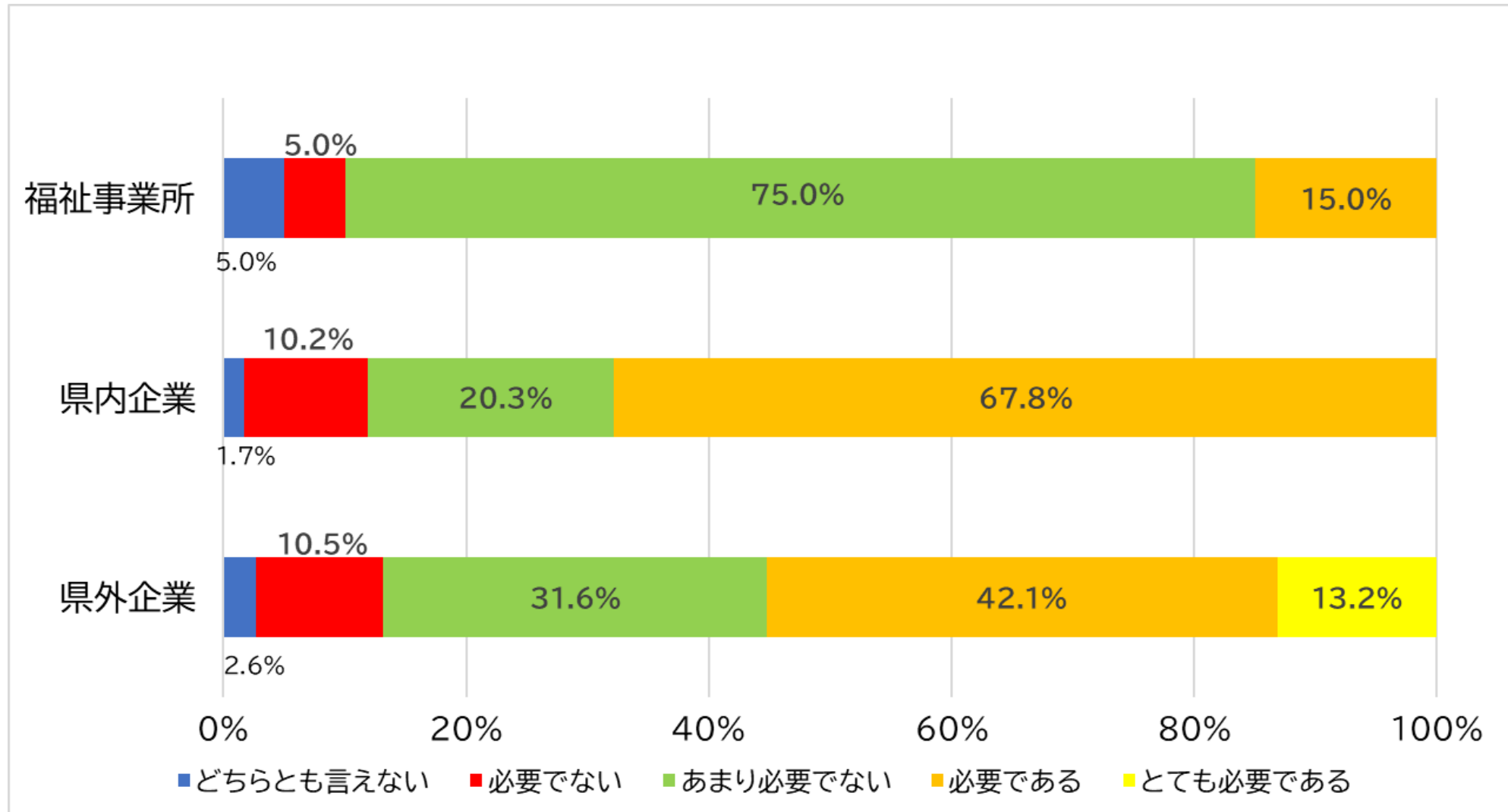
【書くこと】

Q1. 相手や目的を意識して、書くことができる



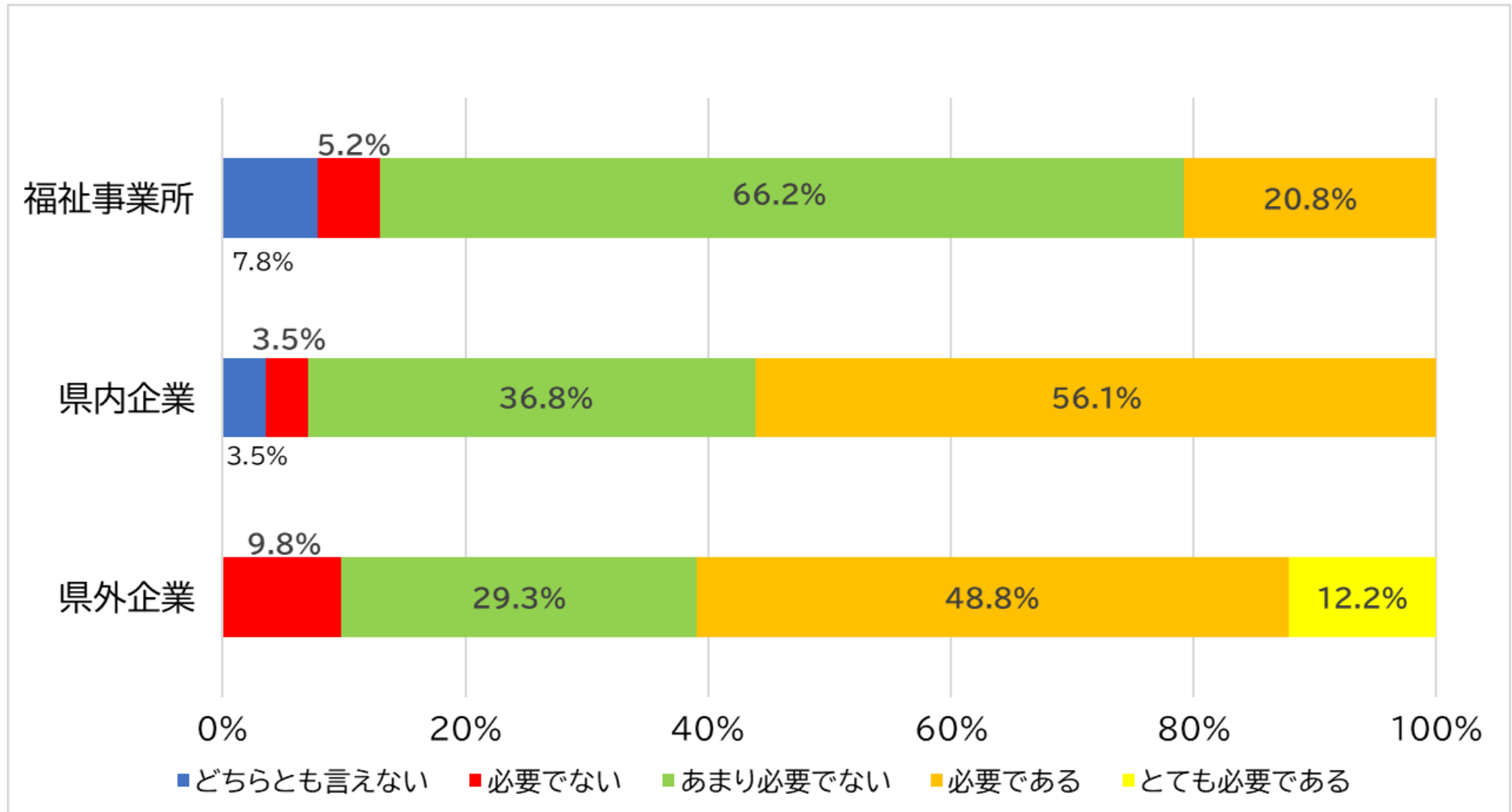
【書くこと】

Q2. 書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えることができる



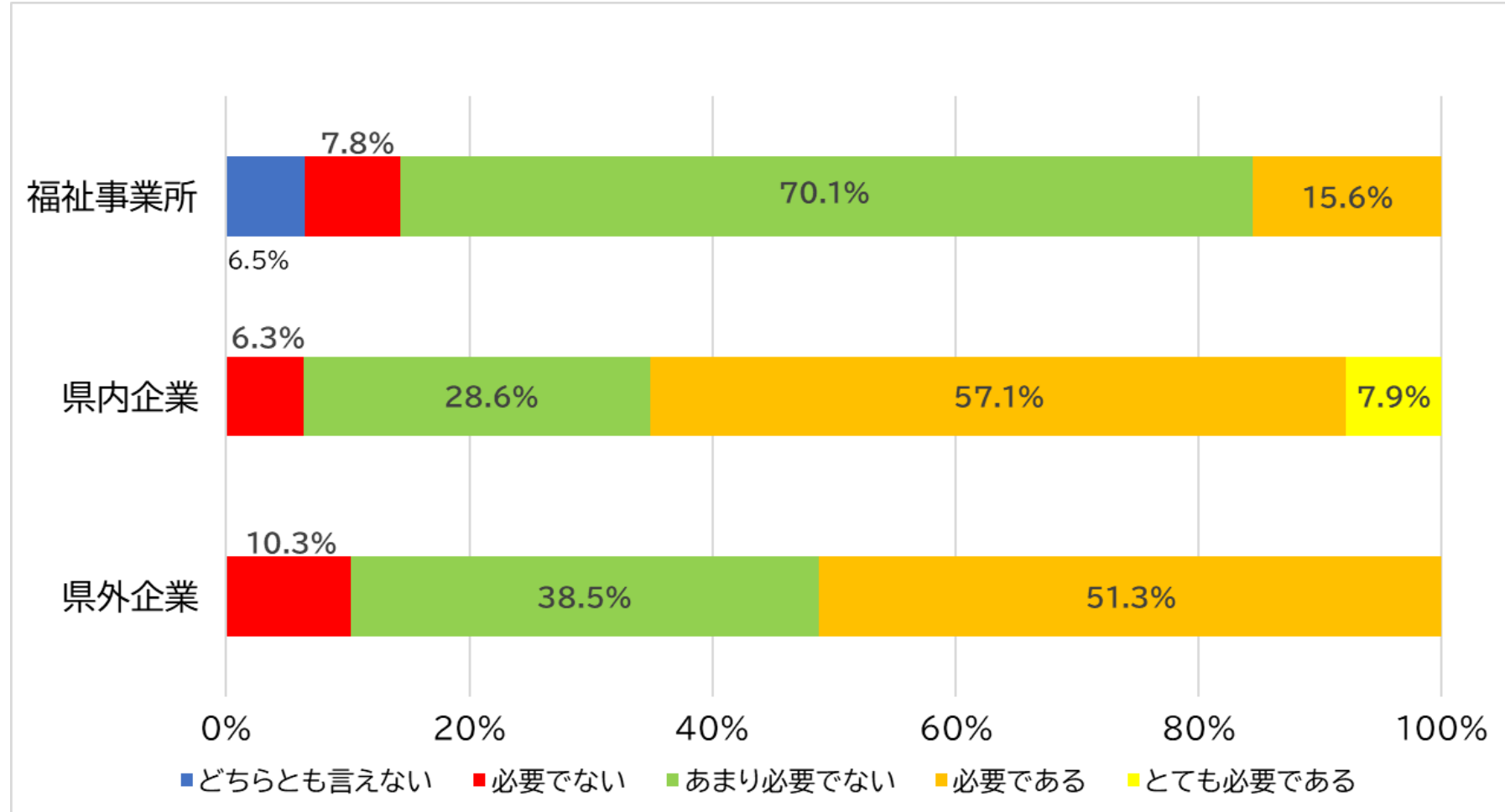
【書くこと】

Q3. 他者の行動や気持ちなどについて, 叙述を基に捉えることができる



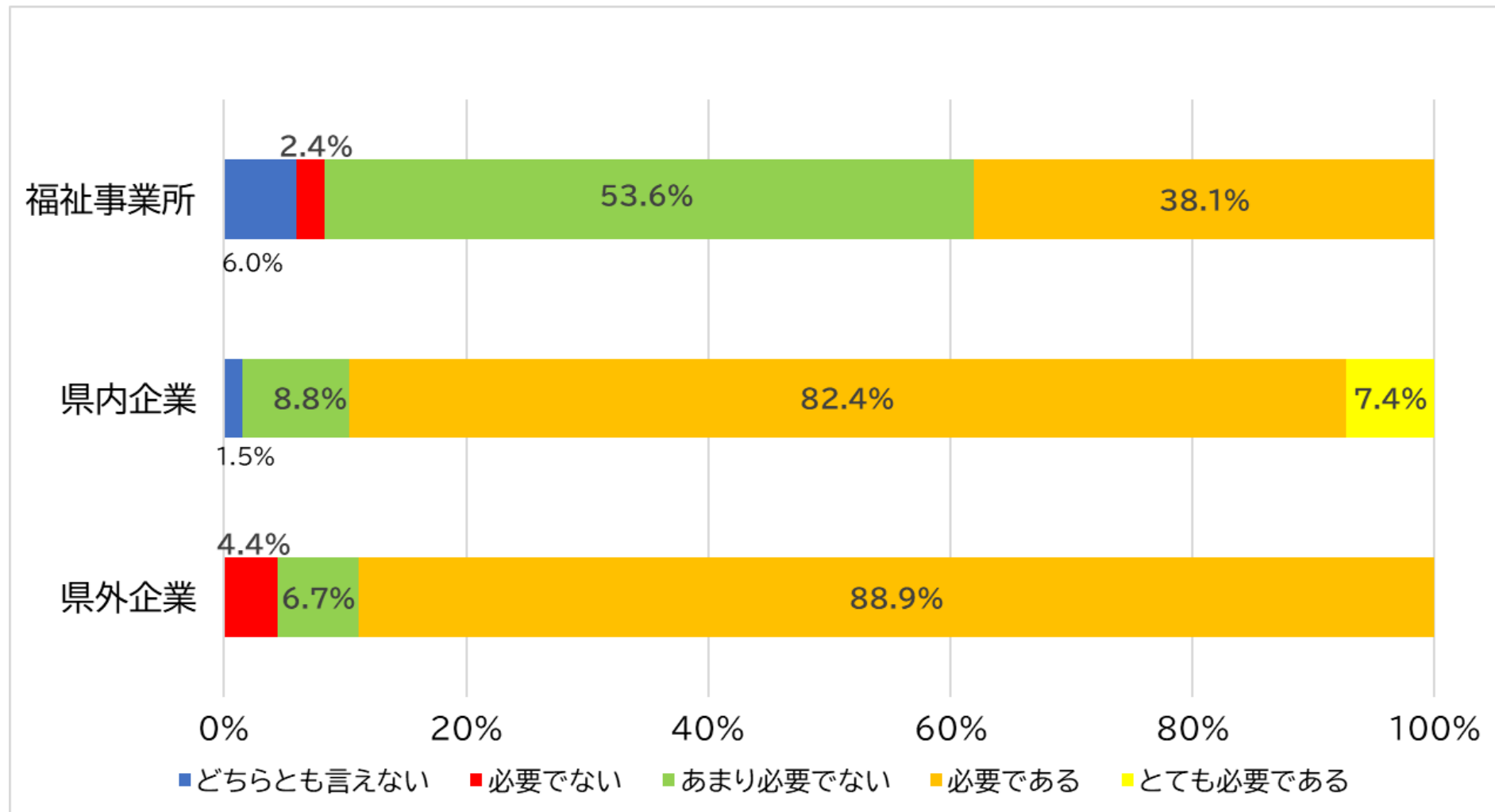
【書くこと】

Q4. 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる



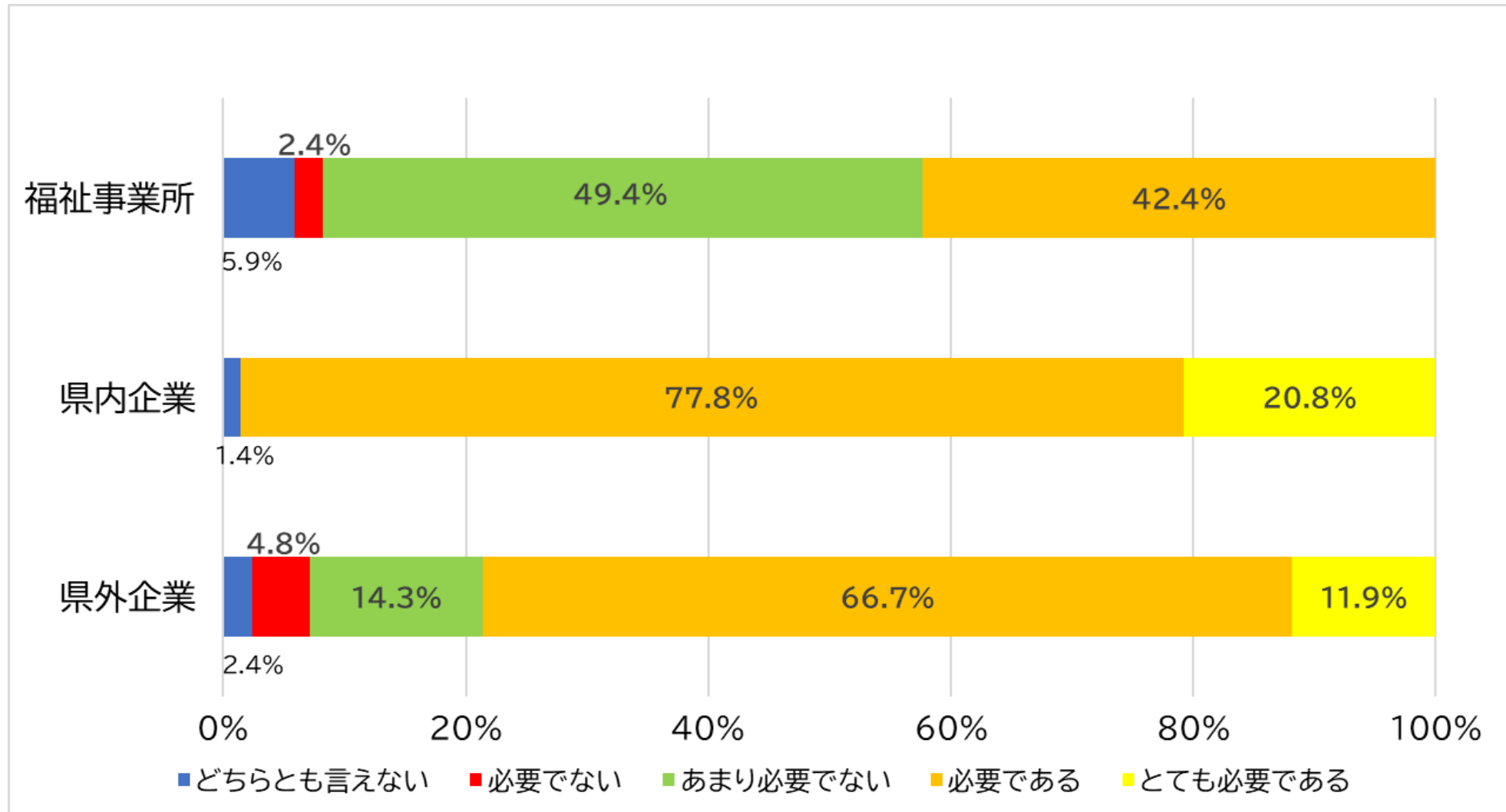
【書くこと】

Q5. 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる



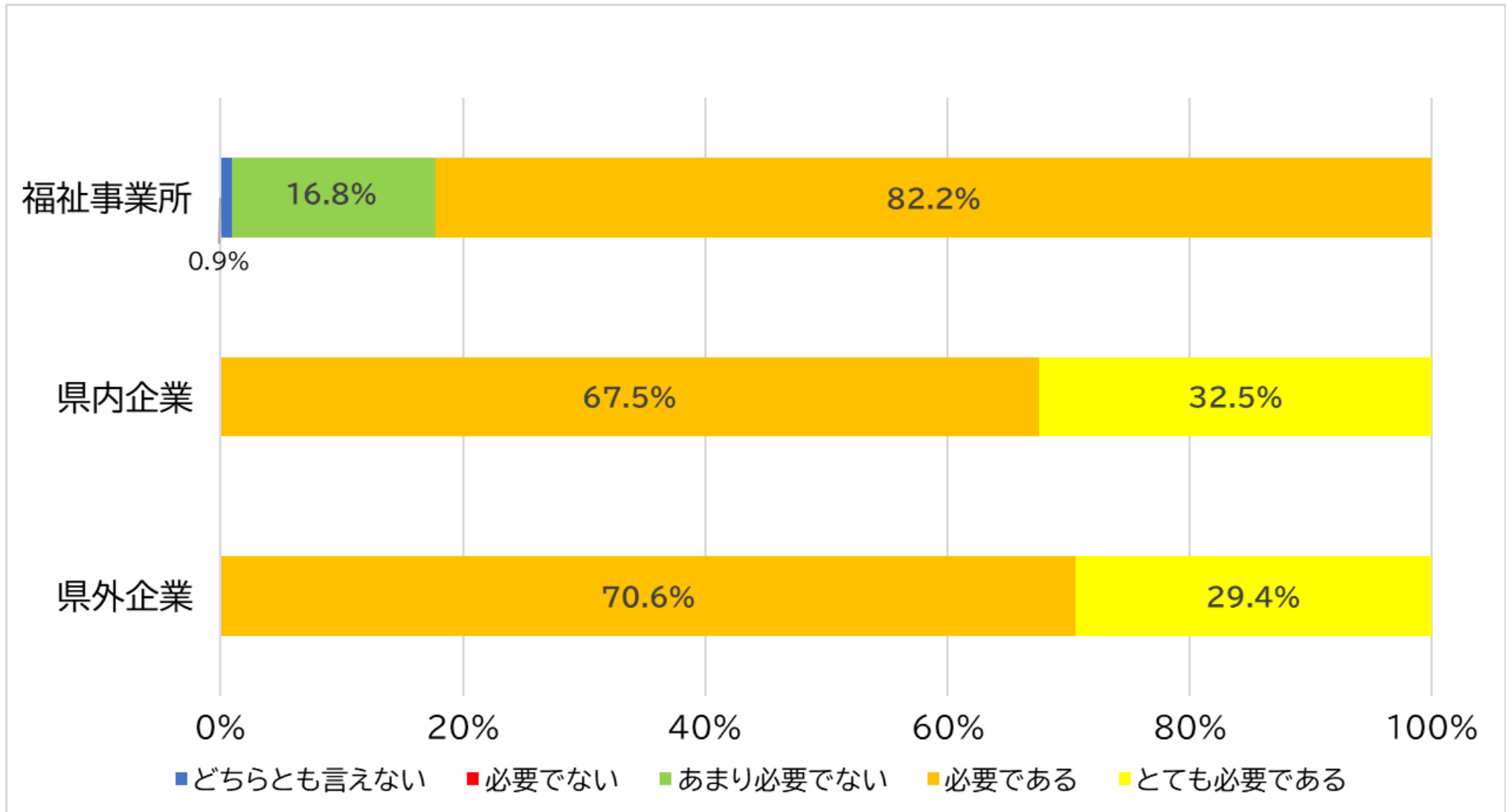
【書くこと】

Q6. 見たことや知らせたいことを記録し、説明や紹介をしたりできる



【書くこと】

Q7. 体験したことを報告することができる



【書くこと】

Q8. 調べたことを説明や報告にまとめて書くことができる

